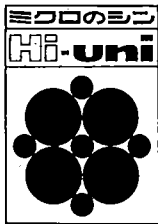
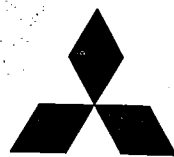
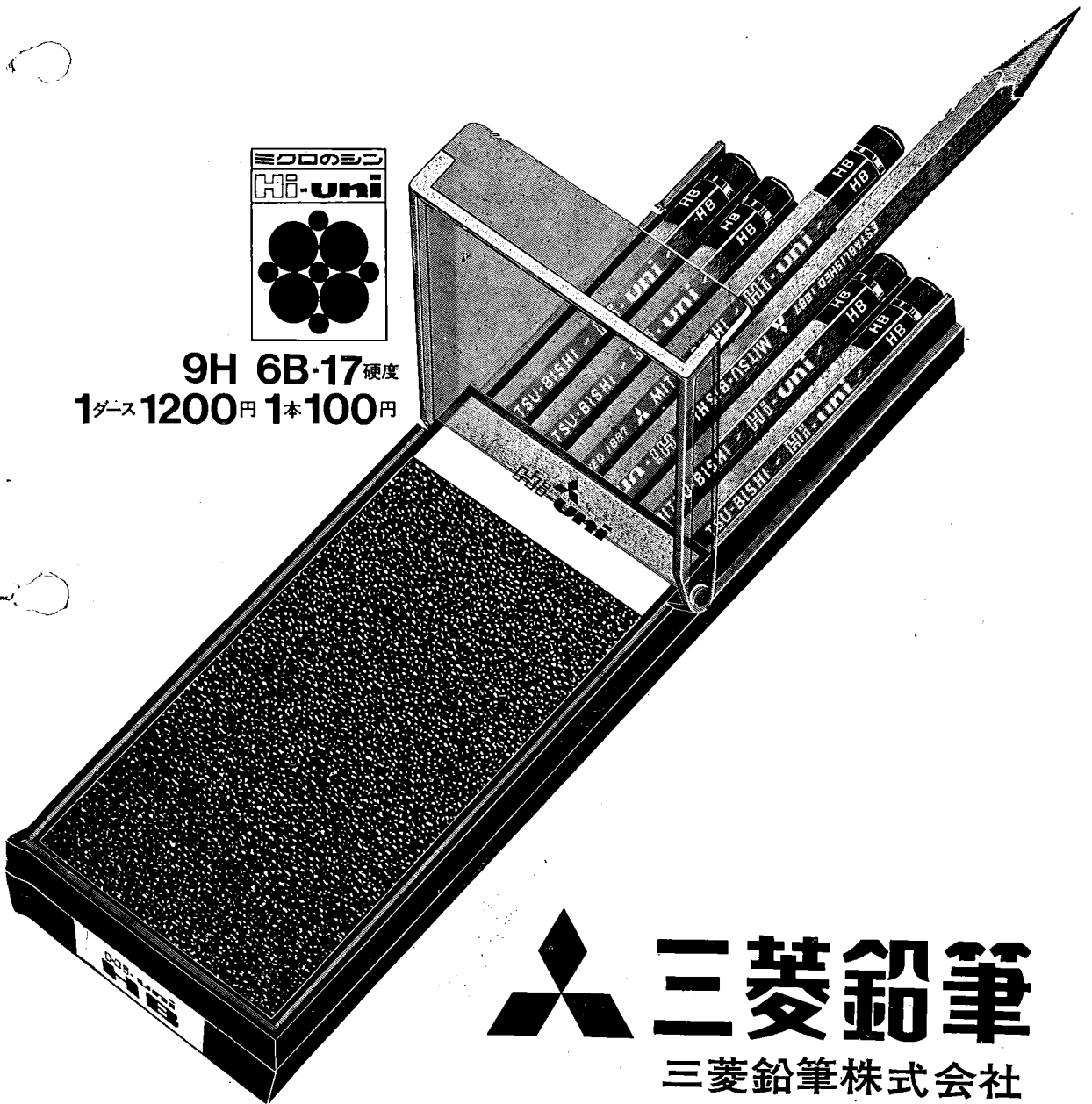


# ハイユニ

黒く・濃く・きれいに書ける理想のシン  
そのヒミツは  
理想の粒度配合



9H 6B-17 硬度  
1ダース 1200円 1本 100円



## 三菱鉛筆

三菱鉛筆株式会社

私のことば 「偶感一束」…馬場太郎(1)

第22回国民体育大会……………(2)

評議員会・理事会開かる……………(11)

全国理事長会議も開く……………(11)

全日本実業団25分ハーフで実施……………(12)

バウマンIHF会長・渡辺副会長会談……………(13)

日本ハンドボール界の課題…辻一義…(15)

日本ハンドボール協会創始期の思い出(1)…松本良三…(16)

全日本選技大会展望……………(19)

全日本学生王座……………(20)

学連秋季リーグ戦……………(21)

球界パトロール……………(24)

今夏のヨーロッパ球界から……………(27)

フランスの技術研究(6)…(28)

明日への提言……………(30)

各地の記録……………(31)

編集後記……………(32)

表紙写真 全日本学生王座 立教大一関西大戦(11月23日 駒沢体育館)より、北村ポストからシュートする直前

1月号は休刊とし、2月増大号を2月初めに発行します。

北摂、箕面の満山黄ばみ逝く秋最後の麗色を呈している今日勤労感謝の日の夜半東京で行われた東西学生王座決定の試合の結果を案じつつ、又明日は早朝・山口県下松市で開催される西日本男子ハンドボール選手権大会に出席のため出発を考えながら、烏兔勿勿の一ヶ年のことと、将来の希望を申し述べたい。

第一に昨年末一行20名が第6回世界男子7人制ハンドボール選手権に出場した事はいささか旧聞に属するが、既に報告書で御覧頂いた事と思うが、筆者が申したい事は「世界の壁が」如何に固いかとの一語に尽きることである。今更何を言うかとの反論もあろう。大会参加の各役員選手が帰国後「日本球界にどれ程の利益をもたらしたか」との詰問も聞かぬでもないが暫く御猶予願いたい。

第二に異論もあろうが先ず先駆者となる大学の強化を力説したい。大学の陣営を強化するにはそのヒンターランドである高校選手の育成に繋がるが、その基盤をなす高校中学校に大量の指導者の必要さを痛感するのは自明の理

り出して貰いたい。「伯樂も名馬も」関西球界の不振を歎ぐ。最近の関西球界の不振はどうしたもののか、その原因は奈辺にあるのであろうか、特に学生陣の低調は眼を被うものがある。学連の試合運営・審判の配置等再考

私のことば

偶感一束



日本協会副会長

馬場太郎

であるとするれば、高層ビル建築には地盤固めが必要であるが如く地方協会普及委員各位が倍旧の努力と熱意をもって協会の30年の歴史がなし得なかつた世界制覇への基礎固めのため逸材を掘

の要があろう。関東学連の対抗馬としては余りにも貧弱である。関西学生の大奮起は日本球界に熱気の盛り上りに多大の貢献があることも自覚された。先哲が真理の探求のためには、広

大な気宇、偉大な信念を以つて成し遂げたが如くアクセントのある、スピードとパンチのきく青年のエネルギーを十二分に発散して欲しい。聞くとところによれば男子の部で追手門大学、近畿大及び京都産業大学、女子部では大阪薬大、大阪体育大学、大阪教育大学及び武庫川大学が夫々発足して四月には連盟加入の意志ありと言われているが、うまく育てて関西学連の発展を祈りたい。我が国サッカーが東京オリンピックを契機に上昇気流に乗りバレーがオリンピックに女子優勝、男子の好成績に刺戟され、今日の隆盛を見たが如くわがハンドボール界もおそまきながら七二年のオリンピックをステップとしてこの一兩年のアップローチの努力の結果が将来の繁栄への明暗がかかっているのではなからうか。



するなど持ち前の粘りを見せたが惜しくも勝運をつかめなかった。この両者に「国体新記録」の50点をマークした中京ク(愛知)を加えた3チームがクラブ界の最強集団といえる。

▽2回戦

大崎電気 23 (15 8 1 3) 7 清商ク(埼玉)  
 塩山ク 25 (14 11 1 8) 16 岡野愛球会

全神奈川 16 (9 9 6 1 0 1 0 0) 15 中京ク

住友化学 26 (13 13 1 12 9) 21 奈良ク  
 菊本(愛) 26 (13 13 1 12 9) 21 奈良ク

常盤工業 14 (9 5 1 4) 8 三菱レイ

三景 25 (14 11 1 9) 19 金商ク

熊本ドン 19 (11 8 1 8) 16 高松一高

葵ク 20 (7 13 1 14) 15 大分ク

○：全神奈川—中京ク。全神奈川は安達兄、池田(芝工大出)のリードでセットからチャンスをい

かし、中京クは去年まで中京大GKとして活躍した左腕・牧の活躍で、互いにゆずらぬ熱戦となった。しかし延長後半1分、全神奈川は永嶋(宇都宮工出)のシュートがはね返るところをすかさず林(下関工出)が拾って貴重なゲット。中京クの猛反撃をかわし、前日につづき苦しい勝ち星をあげ

た。

熊本ドンキー・ク—高松一高O

B。一進一退から大高(甲南大出)

石井(同大出)、葛西(関学出)ら

関西学生界OBをもつ高松が後半

15分には13—11とリードしたが、

体力にまさる熊本は江口(熊市商

出)の7MT2本を含む3ゲット

で逆転、さらに3点を加え17—13

とし押し切った。

住友化学、三景の実業団勢はク

ラブの闘志に迫いこまれる場面も

あったが順当に勝ち進んだ。奈良

ク・鳥井、金商ク・川原(金沢商

出)の好技が光った。

実業団同士・常盤工業—三菱レ

大竹は前半はテンポの遅い展開だ

ったが、後半になると常盤の速攻

が調子を出し後半20分1—5。三

菱は後半24分によっと1点を加え

る不調ではこの敗戦もいたしかた

なかった。

この結果、ベストエイトの内訳

は、3年つづけてクラブ4、実業

団4となった。

新進三景、ベスト4へ  
 全神奈川も勝ち進む

▽準々決勝  
 三景 17 (8 1 6) 12 常盤工業

○：8—6とリードされた常盤は後半開始直後タイに追いつい

た。しかし三景は8分神(熊本市商出)、14分尾形(立大出、世界

得0 3 3 3 2 1 0 0  
 景野村形名 藤間橋

【三小竹尾江 伊外高  
 GK 水山(主審)

常渡 森 島橋洞井金村野藤藤

選手権代表GK) 15分竹村(大阪

経大出)で11—8。粘る常盤も巧

者・吉金(芝浦工大出、世界選手

権代表)の連続得点で再び追いあ

げたが、それを突きはなすように

三景は尾形、神がゴールを決めて

初出場で堂々ベスト・フアアへ進

出を決めた。常盤は攻撃面の粘り

は出て来たが、相変らず守りに波

があるのは惜しい(杉山)

全神奈川 14 (4 10 1 5) 12 葵

得0 0 2 3 1 1 2 1 0 4 0  
 奈柴村兄山沢川 林達 弟林田島

神大西安杉米吉 安小池永

GK 尾橋口達村口野辺井

葵兼 中市竹安木西出渡福

得0 0 1 9 0 1 0 1 0 1 0 0

川は22、24分に安達兄の連続ゴー

ルで13—11。28分安達弟(慶大出)

がダメ押しし得点をあげて辛くも

勝った。徹底的にマークされてい

た安達兄が最後に勝負強いどころ

を見せたのはさすがだが、それに

しても葵クの健斗はみごとなもの

であった(杉山)

大崎電気 27 (7 1 6) 9 熊本ドン

得0 0 1 4 5 2 6 4 2 3  
 崎本里村田上村藤野山藤

大福下北金井西近竹片加

GK 瀬塚利川々岡山妻口

本 熊濱 広柿毛北佐松横上江

得0 0 1 0 0 1 1 2 2 2 2

○：前半は互角というよりもむ

しる熊本のペース。

しかしベテランを揃えた大崎は

試合の主導権を握られながらもジ

リジリと追いあげ、ひとたび逆転

得0 0 0 1 0 0 2 5 0 3 3  
 友原行代田文井嶺藤山海石

【住季成神上公松長北落白

GK 藤池田宮川場子原塚村中

山 塩内小原南鮎石金宮平中田

得0 0 3 6 1 0 1 1 1 1 0 0

高出)がインターセプトから一気

に持ちこんで再度リードした。

住化はここで得点力のある北山

(坂出商出)に代えてゲームメイ

カー上田(下松工出)を送る背水

の陣を布いた。その上田が、20分

相手の7MTを誘ってエース加藤

(新居浜工出)が決め13—13。21

分、7MT(加藤)からやっと勝

ちこし点をあげペースをとり戻し

た。

住化はいつになく試合運びが粗

雑で、後半は疲れも見えた。クラ

ブの意気を示した塩山クの健斗を

13 (3) 7MT (2) 14

GK 岡前(主審)

【住友化学 17 (8 1 6) 13 住友化学

得0 0 4 1 3 0 4 0 0 5 0

奈柴村兄山沢川 林達 弟林田島

神大西安杉米吉 安小池永

GK 岡前(主審)

【住友化学 14 (9 1 8) 13 塩山ク

得0 0 1 1 5 4 0 1 0

○：住化は前半、全神奈川・池

田文井嶺藤山海石代

原 上公松長北落白神

得0 0 1 0 1 1 5 4 0 1 0

13 (3) 7MT (2) 17

GK 岡前(主審)

【住友化学 17 (8 1 6) 13 住友化学

得0 0 4 1 3 0 4 0 0 5 0

奈柴村兄山沢川 林達 弟林田島

神大西安杉米吉 安小池永



大崎電気 17(107-13) 6 全大阪 (埼玉)

得004331042000  
崎田藤川木林林幡崎藤田保

【大川山加早鈴木栗木山神久】 GK (主審) (佐々木)

【大馬山田北棍福中中魚】 木 得001201000020

○：大阪の健斗で熱の入った一戦になった。しかし、一たんベイスにのると大崎はさすがに強い。すべてのプレーに余裕が見られ、相手のミスに乗じた速攻や、ミドルシュートなどうまみのある攻撃で得点をあげた。

秀れた個人技をつみ重ねた大阪の得点はどうしても散発的で、徹底したチームプレーを見せる大崎が相手では、この敗戦もいたしかたなかった(佐々木)

大洋デバ 12(5-14) 6 東京重機 (熊本)

得0051122210000  
洋原部保水辺場村尾宅 中

【小安新垂渡射今枝三】 GK (主審) (嶋田)

機野本々岡田口井田幸川井 得0010100004000

○：両者ともに激しいプレーを見せ、特に東京重機はセットプレーからの山本(幸)のシュートが

よく決まり好調な出来であった。しかし大洋も新保を中心としたゴール前の多彩な動きから得点機をつかんでゆずらなかつた。

後半、1点のリードに大洋が余裕を得たのに引きかえ、重機はあせりからロングシュートを放って、逆に大洋の速攻を誘い傷口をひろげたのは拙かつた。大洋の順当勝ちだが、重機の粘りのあるプレーには好感がもてた(嶋田)

▽準決勝 田村紡 17(107-14) 7 愛知紡

得005241410000  
村美上村好谷林水川村開信  
田辺種渡水小清長甲吉渡

【愛尾山小前五小関黒藤】 GK (主審) (佐野)

○：田村紡は9分、10分、14分と持ち前のクイックプレーから連続得点して5-1。愛知紡も関口の7MTで反撃したものの、18分に失点して4点差がつき前半を終った。

後半、田村紡は、愛知紡ディフェンスが中央に集りすぎるスキを水谷、種村、長谷川がサイドから好シュート、5分には11-3とし、その後も巧みなポストプレーでゴールを決めて快勝した。

愛知紡はディフェンスがまったく無気力。相手の攻撃になすがままだったが、東海選手権(9月)で田村紡を破り、さらに西ドイツを降した自信がかえってわざわいとなつて現れたのならこの敗戦を「良薬」として奮起して欲しい。(杉山)

大崎電気 11(65-11) 5 大崎電気

得0014440110000  
洋原部保水辺場村尾宅 中

【小安新垂渡射今枝三】 GK (主審) (岡前)

○：大洋、会心の勝利だった。前半こそ一進一退をつづけていたが、後半は、打つ手々々がすべて、うまくいき大崎につけているスキを与えなかつた。

なかでも後半8分、新保のバツクハンドパスをうけて垂水が得点したプレーと、9分再び新保の好配球から枝尾が決めたプレーは連けいの妙あふれるものだった。大洋のフォーメーションプレーの好調に対し、大崎は早川、鈴木のコンド以外に攻撃の糸口がなくこの二人をマークされると、どうにも動けないありさまだった。シーズン前から心配されていた「若さ」の不安が出たとでもいおうか。全日本選抜、全日本実業団で

の復調を期待しておきたい(杉山) 3位決定戦

大崎電気 10(55-2) 7 愛知紡

○：前半15分まで2-2と互角に進んだが、大崎はそのあと5分間に鈴木、早川で3点を加え優位になった。結果的にはこの3点が「勝負点」になった。

大崎の勝因は積極的なディフェンスのパスカットにあったが、愛知紡のシュートが平凡で、簡単にGK川崎が止め、一気の速攻となっていたことも見逃せない(藤田)

▽決勝 田村紡 9(4-12) 3 大洋デバ

○：両者の国体決勝での顔合せは3年連続。先制点は40秒田村紡(小林)があげたが、大洋は5分新保10分垂水のゲットでリード、ともに気力充分のスタートだった。田村紡は12分7MT(小林)で追いついたあと14分渡辺好、19分40秒水谷が得点、優位に立った。

許したが後半になるとすっかり立ちなおり、攻めでもスケールの大きい試合運びで快勝した(宮本)

○：両校ともに緊張から立ちあがりの動きは鈍かつたが、新居

得001111420000  
村美上村好谷林水川村開信  
田辺種渡水小清長甲吉渡

【小安新垂渡射今枝三】 GK (主審) (北海)

○：両校ともに緊張から立ちあがりの動きは鈍かつたが、新居

後半は田村紡がのびのびと動いていたのに引きかえ、大洋は、後半15分までに12本のシュートに失敗。多形さと確実味という点では田村紡のプレーに一日の長がみられた。

これで田村紡は今年に入って二つ目の全国タイトルを得て、四冠王(あと全日本選抜と全日本実業団)に一步近づいた。一方の大洋は4年連続2位に甘んじた(中沢)

# 善戦した岩国工(山口)

高橋男子 (10チーム)

▽1回戦 岩国工 25(9-7) 14 大石田(山口)

○：前半、岩国工はディフェンスの甘さをつかれ大石田の攻撃を

浜は高橋の好リードからうまくチャンスを活かして点差を開いていった。

函館も攻撃機をつかみながらバスマスが目立ち、自滅してしまつた。攻撃面でのスピード習得が両校の今後の課題だ(佐々木)

▽準々決勝  
明 星 10(5-3) 9 岩国工 (東京) 5(1-6) 9 岩国工  
得00110221300  
星 田井海井林木藤梨田平岡  
【原武氷荒小佐内高内上吉

GK (主審) 浅野  
村 村岡川江岡瀬西村田  
【重中野宮森大末黒笹西上  
得002104110000

○：岩国のスローペースにまだわされた感じの明星が、後半一気4点をあげて17分9-4とした時は、そのまま終わるかに見えたが岩国はよく粘り大江の好技でじりじりと差をつめて22分には8-9と1点差、明星をあわてさせた。

最後まで試合を捨てぬ岩国工の真けんなプレーは高校生らしいみごとなものであった。(浅野)

佐野工 25(8-5) 9 朝霞 (大阪) 17(1-4) 9 (埼玉)

○：予選で常勝・浦和市立を破つた初出場の朝霞は、前半、地元の声援に励んでよく走り、互角に試合を進め、リードされたものの後半に勝機の望みをつないだ。

得00354337000  
野 浦野田正本野 原原谷勝  
【谷失山馬岩大 南 山高樽馬

GK (主審) 佐野  
藤谷見野本田林登輝野水  
【朝伊菅浅奥榎島小渡渡天清  
得0033230100000

しかし、佐野工は出足のよいディフェンスのカットから速攻を突かせ、やつぎばやに得点を重ねて最後は楽勝となった。朝霞はスタミナ不足から後半シュートも鋭さを失い、終盤の頑張りも及ばなかつた。(佐野)

桜台 21(8-4) 8 大分商 (愛知) 13(1-4) 8 (大分)

得004116530001  
桜 田島野水沼 実松井浦田  
【吉竹水清飼 新宮松杉堀  
分 野部田崎木村川部藤藤  
得0020212010

○：開始直後2点を先行した大分も、その後は動きが単調となりわずかに山本の個人技で追加点をあげたにとどまった。

一方の桜台は長身・森を中心に速攻、セットプレーをうまくおろさせ、ポストプレーにも洗練されたところを見せるなど秀れたチームプレーで着実に得点、一方的なゲームとした(遠藤)

氷見 14(8-7) 13 新居浜工 (富山) 0210470000  
見 山口本野橋野昭井野秀淵  
【水田吉浦高吉大釣高大池

GK (主審) 浅野  
新野好瀬尾星橋置野明石  
【新田小藤田明高玉武藤白  
得000003730000

○：立ちあがり水見は高橋のタックルを口火に4点連取、一方的になるかにみえたが、新居浜工も鋭いタテの切りこみから得点を返し、予断を許さず、後半10分には10-9と逆転した。水見はすぐに立ち直り同点から再度リードしたが、新居浜工も20分、21分に高橋の得点で13-13。しかし水見は23分大野(昭)が貴重なシュートを決めて逃げ切つた。両校ともによく走り高校生らしいキビキビしたプレーはよかつた(浅野)

▽準決勝  
明 星 21(10-1) 7 佐野工 (全日本) 10(1-5) 7 佐野工

○：全日本高校2連勝の明星の実力はさすがに高校ばなれしている。この試合でも攻防両面で秀れたチームプレーを發揮、佐野工はまったくつけいるスキがないほどであった。特にディフェンスのうまさ、固さは定評通りで、シャープな動きから相手のミス誘っては一気にこそいこむ攻撃への切りかえはすばらしい。

得0017122441000  
星 田井海井林木藤梨田平岡  
【原武氷荒小佐内高内上吉

GK (主審) 佐々木  
海野田正本野 原原谷勝  
【吞矢山馬岩大 山高樽馬  
得00233000110000

佐野工も山原を中心に最後まで食い下つたがもう一つ攻撃に鋭さを欠いていたのは、今後の研究課題と思われた(佐々木)



高校男子準決勝 明星-佐野工  
後半 明星⑨上平のシュート成る寸前

桜台 24(12-1) 12 氷見  
得0044305101100  
桜 田島野水沼 実松井浦田  
【吉竹水清飼 新宮松杉堀

GK (主審) 中沢  
見 山口本野橋野昭井野秀淵  
【水田吉浦高吉大釣高大池  
得0023310330000

○：小型の選手が多い氷見は動きでカバーしようとしてポスト・サイドからの攻撃を多用した。桜台はクロスプレーから長身2人を充分

に活用して走りまくつた。対照的な展開で試合は進められたが、スピードとフットワークは桜台が一段上、時間の経過とともにスコアは開いていった。水見・大野(昭)の活躍と全員が最後まで突進するファイトは賞したい。ただ両チームともにファイトがすぎて荒くなり、特にブロックプレーからのラフな行為は反省して欲しい(中沢)

▽3位決定戦  
佐野工 20(19-7) 11 氷見

○：ともにバスマスや、相手のイージーシュートをストップして速攻の芽をつかみ、得点しあつたが、後半、佐野工は、水見のディフェンスの乱れをゆさぶって10-8から一気に15-8とリード。そのまのペースで押し切つた。水見の乱れが惜しまれる(河本)

▽決勝  
明 星 16(9-4) 8 桜台  
得006300520000  
明 田井海井林木藤梨田平岡  
【原武氷荒小佐内高内上吉

GK (主審) 佐野  
田島野水沼 実松井浦田  
【吉竹水清飼 新宮松杉堀  
得001001510000

○：両校が全国大会の決勝で対戦するのは3回目。明星が2勝をあげており桜台は1-1 どうしても勝ちたい桜台は1-

4の劣勢から新実の連続3ゲットで17分4-4とし、エキサイトした好ゲームになった。

しかし、組織的な動きに優れている明星はたえず主導権を握り、後半は9-6から内藤、氷海らがロングシュートを主武器に勢いのつた攻撃で連続6ゴール、20分には15-6と勝利を不動のものに

# 栃木女、花巻南破り初優勝

高校女子 (11チーム)

▽1回戦

名古屋女 13 (4-15) 6 熊本市立商(愛知) (熊本)

栃木女 10 (7-10) 1 高岡女(富山)

明徳商 13 (6-12) 10 小(沖繩) (京都)

○：初出場の小祿(沖繩)が近畿1位の明徳商(京都)を激しく追いあげる健闘を見せてコートサイドを湧かせた。

前半明徳は相手ミスから速攻で加点、ペースを握った。後半になると固さがとれた小祿は翁長、奥島らのロングシュートで反撃したが勝負をくつがえすまでにはいかなかった。

名女商(愛知)―熊本市立ももつれた。熊本は前半、要所で得た7MTを活かして優位に立ったが名女商は後半、得意の速攻とミドル攻撃で浜島、楠田が連続ゴール試

した。桜台の闘志で、高校生らしい試合であったが、攻防両面で終始自己のペースをくずさなかった明星の快勝。

これで明星は2年連続全日本高校選手権と国体に優勝、桜台が昭和30年から3年連続したダブルクラウン記録に迫る快挙をとげた (佐野)

合の主導権を奪ってそのまま押し切った。

栃木女―高岡女(富山)は栃木の一方的ペース。高岡は後半、山田が1点を返したにとどまった。

▽準々決勝

深谷女 8 (2-3) 6 山陽女(埼玉)

得004100210000

山口野川池塚本島野藤板本

【野押蛭菊腰橋新大斎奥野

GK (主審) 宮本

陽川上田崎正田江池畑瀬野

得000310020000

【吉三坂才横池金木小七牧

得000310020000

○：5-5から後半16分山陽・才崎が7MTを決めた時は、それまでたえず先手をとっていただけに押し切るかにみえた。しかし深谷は17分菊池が同点ゲット、18分新島が逆転のシュートを放ち、終了直前蛭川がダメ押しの7MTを

あげて有力チームの山陽女を破った。得点のうえで面白い経過だったが両チームともペースコントロールが悪く、もう少し、正確さを身につけて欲しい(宮本)

新居浜市 9 (3-1) 3 明徳商(愛媛)

得003420000000

【新居 桑藤裕美野 村中原塚

GK (主審) 小松

徳田 田根林本本富野瀬

得010020000000

○：前半の出来は両チームともパスが乱れよいものではなかったが、後半になると新居浜市商の攻撃がリズムにのり、山本の好技を中心し得点をあげた。しかし、もう少しシュートに確実味が欲しい

明徳商は最後まで持ちあじが出ず、加えてGKが負傷したのもひびいたようだ(小松)

花巻南 7 (4-2) 6 名古屋女(岩手)

得052000000000

【花巻 浦井 山口間田島崎

GK (主審) 永山

谷橋倉島村島川島藤田

得003010000011

○：見ごたえのある試合だった先手は名女商がとったが、花巻南

は同点のあと7分から10分まで三浦が連続3点、4-1とした。

後半、名女商もはげしく追いついたが、試合運びに一日の長ある花巻南は堅実に先行、逃げこんだ名女商は前半10分2-4のあと無得点に終わったのが痛い(永山)

栃木女 11 (4-3) 6 室蘭商(北海道)

得0011432000010

【長羽永川新日関船渡刑牛

GK (主審) 藤田

村沢野岡田田藤川池保

得00511000000000

○：後半5分5-5。残る15分間に勝負のかかる熱戦となった。

栃木女は、室蘭商のユース・姫野(左腕、一六九・五センチ)を徹底的にマークした。このため室蘭商は動きの流れがとりまわり、相手ディフェンスを崩すことができなかつた。こうなると攻撃面でも



高校女子準々決勝 栃木女―室蘭商

6 (2) 7MT (1) 11

栃木女のペースだ。6分FTから川田、9分速攻から新村がそれぞれ決め、さらに追いうちをかけて13分には9-5と開き、勝負のメドをつける。

後半、マークされていたにもかかわらず姫野の強肩にたよらざるを得なかつた室蘭商に対して、日向野(ひがの)、新村らの軸にした栃木女は多彩な攻めを見せチームプレーの威力を示した。テンポのはやい好内容の試合だった(杉山)

▽準決勝

栃木女 5 (3-1) 2 3 新居浜市

得0000222010000

【長羽永川新日関船渡刑牛

GK (主審) 小松

新居 桑藤裕美野 村中厚塚

得0001020000000

○：セットプレーの応じゆうで試合を進められ重苦しい展開をみせたが、栃木女は日向野のゲットで1点の優位に立ち余裕が出た。

新居浜市商も果命に追いあげをみせたが、栃木女の固いディフェンスに要所をおさえられ5-3とされたあとは氣勢もあがらなかつた。

栃木女は終始、自分のペースで試合を進めたのが勝因。国体で初めて決勝に進んだ(小松)

4 - 7 -



花巻南 6 (3-1-2) 3 深谷女

得0 2130000000

野浦井 関 山口間田島崎

【花巻】 坂三川 富山岩鎌中箱

GK (岡村) FP (主審)

【口野】 川池塚本島野藤枝本

深谷 【野押】 蛭菊腰橋新大齋奥野

得0 010100010000

○：深谷女は花巻南のポイント

ゲッター・三浦を完全なマン・ツ

ウマンでマークしたが、三浦はそ

の「警戒」を振り切つて、チンス

にボールが渡ると、絶妙なプレー

で得点をあげた。後半、深谷女が

反撃の機を狙おうとした時だけに

このゲットは効果があつた。

花巻南の勝因の一つに、前半の

全得点をあげた関の好技があげら

れる (岡村)

▽3位決定戦

深谷女 12 (5-1-5) 8 新居浜市

○：前半はまつたく互角で甲乙

つけがたいシーソーゲーム。

しかし、後半になると、深谷が

好調に得点をあげ、10分に10-5

と差がついた。

すつかりペースを乱された新居

浜市商は、11分ようやく7MTで

後半最初の1点をあげたが、相手

の速い試合運びに乗ぜられること

▽決勝 栃木女 4 (3-1-1) 3 花巻南

○：「優勝」を意識しすぎて両

校ともに動きが固い。

先制点は6分栃木女・日向野が

あげたが、花巻南も10分7MT

(三浦)で同点、17分に三浦が単

得0 001000300000

【長羽】 永川新日関船渡刑牛

女 島金田村野口田辺部久

得0 2100000000

【花巻】 野浦井 山口間田島崎

後半、奮起した栃木女は積極的

な攻撃から4分永田で同点、6分

日向野で逆転に成功した。

しかし花巻南も9分川井のシュ

ートで3回目のタイスコアとなっ

たが、栃木女は10分左右のゆさぶ

り初優勝を決めた。

栃木女は、後半ディフェンスが

カッティンを狙って相手の乱れを

誘った策戦が成功したわけで、攻

めに移ってからのコンビネーショ

ンプレーもうまく活きていた。

花巻南は、後半三浦にたよりず

きたようなところが見え、3-4

のあと川井、山口らの果命のシュ

ートも実らなかつた。前半はとも

かく、後半は動きのある試合だっ

た。

なお、栃木女の全国タイトル獲

得は昭和39年全国日本高校選手権に

ついで2度目。(山田)

▽皇后杯(女子) 順位①埼玉②

栃木・三重④愛知⑤岩手・熊本

⑦愛媛⑧広島、岡山、大阪、京

都、神奈川、東京、北海道

から日向野が中央からうまく決め

て4-3とし、これが決勝点とな

り初優勝を決めた。

栃木女は、後半ディフェンスが

カッティンを狙って相手の乱れを

誘った策戦が成功したわけで、攻

めに移ってからのコンビネーショ

ンプレーもうまく活きていた。

花巻南は、後半三浦にたよりず

きたようなところが見え、3-4

のあと川井、山口らの果命のシュ

ートも実らなかつた。前半はとも

かく、後半は動きのある試合だっ

た。

なお、栃木女の全国タイトル獲

得は昭和39年全国日本高校選手権に

ついで2度目。(山田)

▽皇后杯(女子) 順位①埼玉②

栃木・三重④愛知⑤岩手・熊本

⑦愛媛⑧広島、岡山、大阪、京

都、神奈川、東京、北海道

から日向野が中央からうまく決め

て4-3とし、これが決勝点とな

り初優勝を決めた。

▽単々決勝 大阪イー 32 (18-1-8) 16 桜友会

得0 0052303032836

【大阪】 島崎尾崎浜中 上木岡藤

【大光】 高松山奥田 井青北加

GK (岡村) FP (主審)

【沼】 辺野口原野木橋中

得0 6711100000

【小】 渡高山藤山鈴高田

○：大阪は全日本3位の貫録を

示し、終始自分のペースを崩さず

奏勝した。

桜友会は西独戦で示した絶妙の

動きや若々しさがみうけられず、

わずかに高野・山口二人が13点を

たたき出して気を吐いたにとどま

った。両チームとも試合運びがき

れいで印象に残つた。(岡村)

福岡教員 14 (8-1-6) 13 岩手教員

得0 03011101512

【福岡】 田室末崎川野藤友下林

【福小】 広篠清古中伊三坂小

GK (岡村) FP (主審)

【岩西】 杜沢島野田藤野原田

得0 002080000003

【石】 足中宮高加川梅小増

○：2点リードされた岩手は後

半高田の連続ゲットで8-8の振

り出しに戻し、10分に10-9と逆

に優位に立ったが、ベテランを揃

えた福岡はうまいディフェンスで

ンスに広末、三友が得点、追いつ

がる岩手を突きはなし逃げこん

だ。指導者チーム同士らしい好ブ

レーの応しゅう充分な試合だった

(河本)

山口教員 18 (10-8-8) 16 岐阜教員

得0 0042062310

【森】 瀬上田合田田山原瀬所

【山】 中横田池河増常藤松中中

GK (中沢) FP (主審)

【平】 光卓川樽島田本藤銅洞

得0 00042160003

【岐】 大高森石豊羽杉尾尾大

○：攻防とも実力は互角。後半

10分12-8とリードされた岐阜が

追いあげて18分14-14。最後まで

予断を許さなかつた。このあと山

口のパスワークが、わずかに優

り、藤山の連続ゴールを生んで優

位に立ち、そのまま逃げこんだ。

(中沢)

埼玉教員 27 (14-1-4) 8 香川教員

得0 004040809060

【玉】 橋保子枝田井勢城戸田川

【高】 上金三松北多結高高樽

GK (河本) FP (主審)

【川】 岡沢井内原林村井谷地

得0 011144010000

【香】 片藤運今岡石大松根津山

○：埼玉の本領が発揮されたの

# 大阪イーグルス強し

教員 (10チーム)

▽1回戦(2試合)

桜友会 27 (17-1-11) 19 福井教員

(東京) (17-1-11) 19 福井教員

香川教員 22 (10-12-1-4) 11 日体室蘭

○：来年の国体に備えて力をつ

ける福井に桜友会が苦戦した

ようやく後半になり、フリース

のデイフェンスを崩して制勝し

た。

プレーでたてつづけにゴールを割りあつた。ラッシュ攻撃は、後半15分以後にも再びみられ連続11得点。豊かな練習量を感じさせた。

香川も懸命に食い下ろうとしたが、埼玉の固いディフェンスを最後まで攻めくずれなかった(杉山) **▽準決勝**

大阪イー 31 (17|14) 13 福岡教員  
グルス 0060303035547  
【大坂】 崎島尾崎浜中 上木岡藤  
【大島】 松山奥田 井青北加

【福岡】 田 未崎川野田藤友下林  
【福岡】 福 広篠清古中伊三坂小  
0002013403  
13 (0) 7 MT (1) 13

○：福岡は大阪のかたいディフェンスを破ることができず、再三にわたってパスをカットされ失点を重ねてしまった。

大阪の緩急をわきまえた本領をはじめから発揮されてしまつては福岡もなすべがないという感じだった(河本)

埼玉教員 24 (17|5) 10 山口教員  
24 (17|5) 10 山口教員

○：埼玉の速攻、山口の速攻と持ち味を活かしあつて前半を終わらせた。  
後半7-6から埼玉の北井、結城、松田のコピネーションプレーが山口を圧倒しはじめ、後半20分には18-6となり勝負がついた。

得001521915000  
【高上】 橋保子枝田井勢城戸田川  
久金三松北多結高  
【高上】 橋保子枝田井勢城戸田川  
久金三松北多結高  
12 (2) 7 MT (2) 24

山口は埼玉の早いあたりとあつたディフェンスに手をやき、わずかに相手ミスで終了まぎわ加点了だけだった(藤田)

○：共に出足はよかつたが、前半差がついたのは、福岡のストリング戦法に山口のディフェンスがまだわされた甘さにあつたのではないか。

最終盤にみせた福岡の速攻はなかなかみごとだった(徳永)

大阪イー 13 (8|10) 12 埼玉教員  
グルス 00210013231  
【大坂】 崎島尾崎浜中 上木岡藤  
【大島】 松山奥田 井青北加

【埼玉】 橋保子枝田井勢城戸田川  
久金三松北多結高  
12 (2) 7 MT (0) 13

○：夏の全日本教職員について決勝で顔が合うのは2度目。  
埼玉は前半、ボールばなれが遅

く、オープンにひろがりすぎて横パスが多く、ポストの効果がなかった。このスキを大阪はうまくとらえ、井上の好リードから多彩な攻めで着実に加点、10分3-1、20分5-2、27分8-2と順調にスコアを伸ばした。

後半、埼玉は北井の好技を中心にして懸命に追いあげ、25分13-8から4点を奪って1点差に迫りコートサイドを熱狂させたが、あと1点に泣いた。

決勝らしいスリリングなゲームだったが、大阪の試合運びを絶賛したい(岡村)

第22回国民体育大会総評

清水 正

第22回国民体育大会ハンドボール競技は10月23日より27日の5日間に亘り埼玉県浦和市において全国の代表5種別73チームの精鋭により華々しく開催された。特に本大会始まって以来の沖繩の高校女子の部参加はこの競技の発展を如実に示すものであり、大会の主旨にも添う快事であった。大会を内容的に見ると、1967年の世界選手権大会参加、西独チームの来

日と新しい技術を導入した各チームが郷土の榮譽をかけて織り成す熱戦はその意気と個人技においては見事なものがあつたが、反面チームとして見ると完全にこれをマスターすることができず、大会の特色よりしてか、余りにも勝敗にこだわりラフなプレーが数多く見られたと同時に現在日本を代表する各属のプレーヤーが一堂に会した大会としては、ほんの一部を除きチームとしての纏りが見られず真のハンドボール競技の醍醐味を充分発揮できなかったのではないかと残念に思われる。特に指導的立場にある選手の層の中でエキサイトの余り作爲的の反則が多く見られたことは大いに反省すべき点ではないかと思う。高校の部においても高度のプレーが完全に消化されぬうちに模倣的に行なわれ、ラフなプレーや凡ミスが多く見られたことは残念であり、より基本に忠実なチームプレーに終始する真摯の態度が望ましかった。同時に異常な緊張感からか縮しのびのびしたプレーが見られなかったことは今後の精神的面の指導の問題であり、特に体力の面において非常に向上した現在精神面の進歩が技術向上のポイントになるのではないかと思う。又総合選手権大会の折の総評(本誌47号)にもあつたように負傷者が続出したことは留意すべき点であり、今回の大

会においてもグラウンドが稍軟弱ではあつたが、別表の如く負傷者が多く特に一般男子、教員の部に多く見られたことは、普段の練習量の不足と無理なプレーが多くあつたのではないかと考えられる。特に一度負傷した選手が無理して出場し、より重傷を負つていることは監督としてもチームの編成上無理はあつても大いに考えなければならぬ点だと思ふ。

本大会種別外傷一覽表 (救護係調査)

種別	擦傷	捻挫	打撲	計
一般男子	10	9	2	32
一般女子	0	1	2	3
教員	7	2	3	13
高校男子	0	0	1	3
高校女子	0	2	1	3
計	17	14	9	54

フジカラー  
サービス

カラー写真ならもっときれい!



現像とカラープリントはお近くのカメラ店で  
〈フジカラーサービス〉とご指定ください

フジカラーの純正現像

フジカラー N100  
フジカラー R100  
フジカラーシネ 8mm・16mm  
トーカー映画(磁性体塗布加工)  
フジマグネオストライプ  
小型映画フィルムの複製  
フジシネコピー

美しいカラープリント

フジネガカラープリント  
フジポジカラープリント  
フジダイカラープリント  
フジ G カラープリント  
フジネガカラースライド  
フジポジカラースライド

**フジカラーの総合現像所**

**株式会社 フジカラーサービス**

札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡

# 評議員会・理事会開かる

## 10月22日・23日浦和市にて

国体時に恒例の理事会、評議員会が、埼玉県浦和市で開かれ、内外に山積している種々の問題に關して討議が重ねられた。

### 評議員会

評議員会は10月23日(月)午後6時から浦和市「小島屋」に評議員を集め開かれた。

通例のように出席者は少なく、委任状出席が多数を占めた。

報告事項からまずはじめられ、総務部から7月に行なわれた全日本学生選手権、8月に行なわれた全日本高校選手権、全日本教職員選手権、全日本総合選手権、9月に名古屋で行なわれた学生東西対抗、つづいて、9月に各地で行なわれた日独国際親善大会の順位、戦績についての報告がなされた。

技術部からは日独親善大会で対戦した全日本について、普及部からは、9月に開かれた公認コーチ講習会、全国スポーツ少年大会について、審判部からは8月に行なわれたA級審判研修会について、報告があった。このほか各部からの報告があり、報告事項を終了し

た。

まずメキシコオリンピックの關係で例年とはやや異った日程をとることになっている昭和43年行事日程が上程され、執行部原案通り承認された。学生選手権は例年通りだが、高校選手権、教職員選手権、総合選手権、国民体育大会はいずれも今年より、10日ないし二週間早い時期に開催されることになった。

ついで41年度の決算、日独大会の決算を承認した。

来年の2月3日の日本協会三十周年記念行事を行なうことを決定し、その詳細は執行部に一任することになった。

### 理事会

理事会は評議員会に先立ち、10月22日(日)午後5時から、浦和市千代田旅館で開かれ、評議員会で触れた事項の報告を了承、審議事項を承認し、23日の評議員会に備えた。理事会には多数の理事が出席し、熱心な討論がなされた。

日本ハンドボール協会創立三十周年記念委員会発足

10月23日の評議員会の決定により、三十周年記念行事特別委員会が発足した。会長には鈴木会長、副会長には各副会長、委員長には荒川理事長が就任することにな

## 全国理事長会議も開く

### 10月22日浦和市で

全国理事長会議は理事会に引きつづき、22日午後6時から、浦和市「千代田旅館」で鈴木会長、荒川理事長、埼玉県協会長らの列席もあり、盛大に開かれ、内外の問題について、現場のナマの音が聞かれた。

出席者は次の通り

石切山稔治(北海道)、由利弘(秋田)、佐藤敦(岩手)、保坂浩(山形)、永山茂茨城、町田歳雄(群馬)、若崎重富(神奈川)、井田万三郎(埼玉)、佐野和夫(東京)、清水正(山梨)、油井孝一郎(長野)、渡辺五郎(新潟)、片瀬喜代次(静岡)、天野耕兵衛(石川)、嶋田重春(富山)、岡田重博

り、総務、財務、事業の各部をおき、総務委員長には的場益雄常務理事、財務委員長には浜田猪三郎常務理事、事業委員長には若崎重富常務理事が推された。

現在この委員会を中心に記念行事が計画されている。なおその内容は慎重に検討中であるが、本誌もその趣旨にのった特別号をこの委員会の下で計画中であり、2月号は記念号として発行の予定。

(岐阜) 原理事長代理、森田正英(奈良)、岩西宏純(和歌山)、中根武彦(三重)、小西博喜(京都) 理事長代理、増岡茂義(兵庫)、山田計(大阪)、辻一義(岡山)、藤田信義(山口)、松村守(長崎) 中西敬一(福岡)、疋田忠(大分) 藤田八郎(熊本)、宮城勇(沖縄) 県理事長代理、鈴木達雄(会長)、馬場太郎(副会長)、西敏郎(副会長)、荒川清美(理事長)、的場益雄(徳永陸繁、岡村昭二、安藤純光、浜田猪三郎、境井秀三、山田稔、藤本強(以上本部協会)、藤間英一、遠藤健次、高橋健夫、塚原千尋(以上埼玉県協会) 以上45名

日本ハンドボール協会公認



# ゴールドスター ハンドボール シューズ



岡山釣鐘工業株式会社 東京

日独国際親善ハンドボール大会決算書

<全国大会>

借方	項目	貸方
9,295,049	受金入金	7,948,664
	分担収空	8,400,000
	航	326,000
4,600,000	選手団小造	1,000,000
540,000	泊議費	
1,348,412	宿	
21,670	会	
32,541	通	
202,348	レセプシオン	
72,000	通	
74,000	印	
663,806	国内旅費交通	
52,150	観	
22,580	医	
8,900	写	
13,000	謝	
21,000	ポ	
40,000	土	
24,000	体	
56,900	雑	
915,333	末	
	収	329,025
	払	
	計	18,003,689
18,003,689		18,003,689

日独大会決算おわる

日独国際親善ハンドボール大会の決算が左のように発表された。先の評議員会の時には、未請求のものがあつた。開催各チームに対し予定通り4万円を返却することが決定された。

その結果、黒字1、932、693円から各チームに4万円、計96万円を返却し、残額は972、693円となった。

全日本実業団 25分ハーフ(女子)で実施

日本協会は11月6日の常務理事会で来年2月8日から熊本市体育館で開かれる第8回全日本実業団選手権大会女子の競技時間を25分ハーフで行うことを決めた。

これは、ヨーロッパ諸国がすでにIHFの規定にしたがいハーフ25分を施行していることと、来年11月第4回世界女子7人制選手権(モスクワ)が行われるため、できるだけ早い時期に新競技時間を採用したいという意見が認められたものである。

なお、日本協会では近く、全国に、昭和43年4月1日から女子の公式試合を25分ハーフに改正することを正式通達する。

ことを正式通達する。

国際ルール改正に伴い、国内ルールを速やかにきりかえることは必要であるが、これと国内事状との関連をどのように調整するか、今後の大きな問題がある。

男子・大阪、女子・熊本で

来年2月の全日本実業団

全日本実業団連盟では、来年2月開かれる第8回全日本実業団選手権大会の要項を発表した。

それによると同大会は、はじめて男女わかれて行われることになり、男子は2月10日から14日までの5日間・大阪市立中央体育館、女子は2月8日から11日までの4日間・熊本市体育館が会場となる。参加希望チームは12月10日(切り)で、男子は日本協会及び大阪府高槻市辻子241・宗形製作所内「全日本実業団ハンドボール選手権大会事務局」。女子は日本協会及び熊本市黒髪町坪井「熊本県ハンドボール協会藤田八郎」まで申し込みをすることになっている。組み合せ抽せんは12月16日日本協会で行われるが男子はトーナメント、女子はリーグ戦の予定。

男女とも熱戦が期待されているが、特に女子は四強の今年度最後の王座をかけた対決だけに激戦は必至となろう。

日本ハンドボール協会公認球

一番広く使はれて居る!

セブ



サービス部  
新宿区新宿2丁目電体前  
TEL (341)2979・1016

望月運動用品KK

東京都墨田区横川橋4丁目6  
TEL 本所 (622) 0746

# ミュンヘン五輪、女子実施を考慮

## パウマンIHF会長・渡辺副会長会談

訪欧中の日本協会・渡辺和美副

会長は、10月19日午後、スイス・バーゼルに国際ハンドボール連盟(IHF)会長ハンス・パウマン

氏を訪ね、最近の国際ハンドボール界の諸問題についてこん談を行った。渡辺副会長は11月3日帰国したが、編集部ではその会見の内容について話してもらった。

——パウマン氏訪問の目的はどこにあったのですか。

「ミュン・オリンピックに対するIHDの考えかたを聞くためと、IHFでの日本ハンドボール協会の立場を確立して欲しいと要望することだった」

——その結果を聞かせていただきたいのですが。

「IHFではミュンヘン・オリンピックのハンドボール競技を室内で行いたい意向だが、西ドイツ(ミュンヘン市)では、経費、設備の点から、屋外7人制で実施することも考えているようだ。パウマン氏は近く訪独して室内で行うよう話を進めるといった。

参加国については、パウマン氏ならびにIHF首脳は、男女各16ヶ国出場を理想として西ドイツに

要請しているようだ。

しかし男女各12ヶ国あるいは男女各8ヶ国ということもありそう

だ。最悪の場合は男子のみ16~12ヶ国ということである」

——出場国の選定についてはIHFとしてのプランはすでにあるのですか。

「男子は、一九七〇年フランスで開かれる第7回世界7人制選手権の上位8ヶ国にオリンピック出場権を与えることにはほぼ決まっているようだ。開催国である西ドイツは無条件で出られるから一九七〇年までに出場9ヶ国が決まるわけで残りのワケは予選で選出されることになる」

——日本が予選に出なければならぬとしたらアジア地区ということになりそうですか。

「パウマン氏は、アジア地区といたった地域制をしかず、全世界一区としたい考えのようだ。アジア地区の設定を私個人としては強く希望して来た」

——女子については

「IHFとしては、女子を参加させることの推進が先決問題で、出場国の決定などについてはまだ

白紙のようだ」

——日本ハンドボール界のIHFにおける立ち場の確立についてはどうですか。

「オリンピック参加という大きな問題が生まれた以上、IHF内部と連絡を密にすることは何かに

ついて便利だ。常任理事国になることは、会がたえずヨーロッパで開かれる現状から、そのたびに出席することが

難しいのでムリだが、理事会のメンバーには是非加えてくれるようにのんだ。パウマン氏は善処してくれるといっていたので期待でき

と思う」

——IHF理事会の構成はどうなっているのですか。

「加盟43ヶ国のうちの12ヶ国から理事が出てくるようだがかなりの発言力をもった組織だ」

——そのほかIHFに要望した事項は?

「IHFのインフォメーションをもつと積極的に日本にも向けてくれるように依頼してきた。パウマン氏が日本ハンドボール界に希望していたことがあり

の動向について日本が関心を示していることを喜んでくれた。

また、IHFの総会(注:次回は来年9月アムステルダムで開かれる予定)には必ず日本から代表者が来て欲しいとくり返し述べていた」

なお、渡辺副会長の談によればパウマン氏は、一部の国で試行されている複審制は欠点が多いためIHFの規定として全面実施をするにはなお検討の余地があるとい

っていたそうで、また、女子の公式試合が25分ハーフに改正され、ヨーロッパ各国ですでに実行に移されている点も確認された。

◇ハンス・パウマン(Hans-Bartmann)氏の横顔

1906年スイス生れ。著名な建築設計士でバーゼルに設計事務所を開いている。

青年時代ハンドボール選手として活躍、その後は、国際ハンドボール連盟首席副会長として重きをなし、1948年ゲスタ・ブジェルク前会長(故人)の辞任にともない会長となり現在まで重任(IHF役員任期2年)各国関係者の信望のあつさを物語るものだ。

第2次大戦後の国際ハンドボール界復活に特に力があり、それまでの「国際アマチュア・ハンドボール連盟」の名を現在の「国際ハンドボール連盟」に変えるなどした。昭和31年西ドイツに同行して来日

# ミカドハンドボール



日本ハンドボール協会公認球

TRADE MARK



# 三力J商會

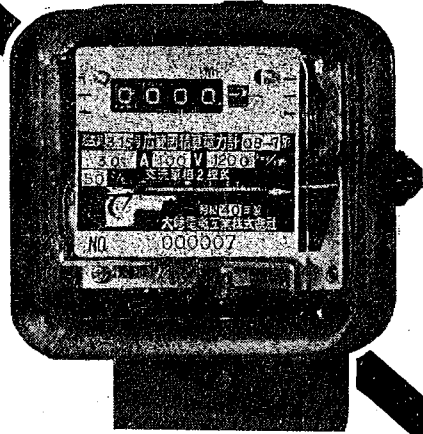
東京・豊島・巢鴨・7丁目1696  
TEL (941) 2635・6592

Osaki

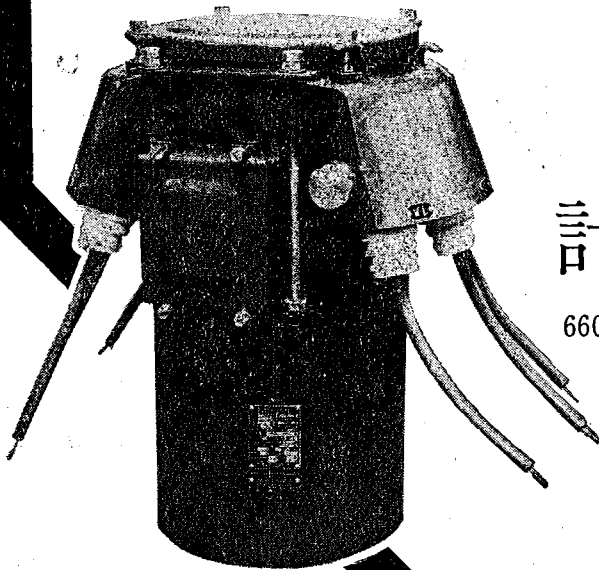
最高の確度と信頼度を持つ

# 電力量計

- |     |       |
|-----|-------|
| 単相用 | OB-7形 |
| 3相用 | OW-7形 |
| 精密用 | OP-3形 |



OB-7形広範囲単相積算電力計



# 計器用変成器

6600V用重予型PCT PDN形

—主要製品—

- 電力量計・電流制限器
- 計器用変成器・電圧調整器
- 配電盤・分電盤・制御盤



## 大崎電氣工業株式会社

本社・五反田工場 東京都品川区東五反田2-2-7 電話東京(443)7171代表  
 蒲田工場 東京都大田区多摩川2-8-1 電話東京(732)6511代表  
 埼玉工場 埼玉県入間郡三芳村大字藤久保 電話0492-61-1205

## 日本ハンドボール界の課題 (6)

三十周年を迎えた球界に望む

辻 義

(岡山協理専長)

働き盛りを迎えたハンドボール界を地方協会中心に見るのも一つのあり方と考え、ふり返りふり返りながら書いてみよう。

## 底辺拡充にことよせて

日本協会と共に歩いて三十年、その間には日本協会とは別の意味での、地味なしかも、大いなる努力があったことをあらためて見ていただきたい。各県高体連ハンドボール部の地味な努力が今日のハンドボール界の大きな柱となったといっても決して過言ではないはず。

それではその大きな柱をより強く、より大きくするために日本協会ほどのような肥を与えたいだろうか。先般来、底辺の拡大拡充がさげばれ、現登録チーム数の一割増を日本協会より再び通告されているが、何とか一チームづつでも努力している地方協会及び高体連ハンドボール部にとつて、これ程「こく」なことがあるだろう。中学校指導要領の中に決定されているのならば知らず、まだまだ判然としない状態で入るだろうだけ

で楽観していいだろうか。

地方協会としては、活字としてそれを「公の場」で受け取るまで決して楽観できないと自分自身にいい聞かせている。中学校には沢山のハンドボールを指導できる有意な人材が、一日も早くとてぐすねひいてまつている。この人達の陰の努力にむくいる意味からも一日も早く「公の場」で受け取らせてほしい。それすなわち、一番大切な肥ではないだろうか。

またせつかく育とうとしているクラブチームを見ていただきたい。乏しい金を都合して好きだからこそ楽しもうとするクラブチームが、現在のままの状態ではたして育つてゆくだろうか。どれだけチャンスに恵まれているだろうか。

ある競技種目では、ある公式大会の上位4チームは国体に参加させない。できるだけチャンスの少ない地方の恵まれないチームにもチャンスを与える意味からも国体はそうしたいと報導されている。

ある時期に実業団を育てられたように、もつと暖いしかも長い目

で大事に育てていただきたい。

何故ならばこれこそ底辺拡大につながる大きな力であると考えられるから、思いきり、肥を与えていただきたい。国体のあり方が問題になっている昨今、この問題を真剣に考えて、ご検討いただきたい。

ことある毎に指導者が不足しているとか、指導者を養成しなければ、という言葉をよく耳にし、又読ませていただく。そのたびに全日本教職員大会のことが思われるせつかく全日本という立派な大会を持ちながら、なぜそれをより育てようとするのだろうか。色々な複雑な問題があるだろうが、より権威のある、より魅力的なものにしなければならぬ。そのため

の努力は日本協会が一層心がけなければならぬ。これこそ前記2点にもまして、最大の底辺拡充への近道であると信ずる。

多くの地方協会がそうであるように、協会といつても高体連ハンドボール部に「おんぶ」しているのが現在の状態でこればかりはどうすることもできない。だとすれば、

ば、高体連をより一層育てるためにも、もつと多くの努力が払われるべきではないだろうか。

先づ高体連で生を、うけたものが、大学、実業団で活躍するとすれば、高体連に今一層の育て方、努力が払われて当然だと考えるのは「ひがめ」だろうか。

各学校の校内大会にハンドボールをやるのだと、よく聞かされる。あと数日で校内大会がはじまるという、しかも日曜日、午前九時頃から、彼や、彼女等がグラウンド一杯に嬉々としてハンドボール練習をやっているのを見れば、たまの日曜日だ、などと、ノン気なことはいってられない。早速でかけて、ラインを引いたり、ネットをはつたり。このようなことは、どこにもあることだろう。しかし、これも見捨てることできない。

或はフアンとなり、或は人口増加につながらと思えば、自然とラインを引くのにも力が入るといふものである。これが地方協会の高体連ハンドボール部の姿なのだ。

さて、第一回の本稿において杉山氏が、地方選手権の重要視をどかれていた。全く同感で拍手を送りたい。やつと我々ブロックにもブロック協会が発足し、その第一歩をおろそうとしている。タイミングよく、そのようになったことを嬉ぶとともに、ブロック協会

を発足以前から、ブロック選手権を、

ここまで育てて下さった先輩諸氏には厚く敬意を表したい。

大世帯でなく、小さな県協会の一員として、どのようにして現登録数の一割増に取り組むかは小さければ、小さいだけ大問題なのだ。それを簡単に一割増と言われたとすれば、前記のように「こく」に聞くなといわれても小さければ、小さいだけ「こく」と聞かえるのは当然であろう。

日本協会がいう一割増が解らないという意味では決してない。現に一割増にはなっている。やつと何とか、一割増にこぎつけて、今さら、ほめられようとは思われないが「ご苦労さん」ぐらいのことはあると思っていれば、また、新たに一割増では世帯が小さければ、小さいだけ「こく」に聞かえないだろうか。

もつと長い目で見るとか、暖い思いやりとか、いうものは、全然ないのだろうか、といいたくなる。むしろ、地方協会のいい分としては、そのために日本協会から、どれだけ地方協会に見返りが、あるだろうか。取るものは取りっぱなし、それでは地方協会の立つ瀬がないではないか、という気持が強い。

「育てる」ということが、如何に、むづかしいかということ、親爺の年代になった日本協会として大いに考えていただきたい。



# 日本ハンドボール協会

## 創始期の思い出 (1)

松本良三

### ハンドボール

#### 「事始(一)とはじめ)」

此記事は私が協会の機関誌「ハンドボール第42号」に載せられた杉山茂氏の筆になる「ハンドボール球史第31回」の中で私が直接に協会の面倒を見ていた時代について疑問の点があったのでそれを問ひ合した所、氏は返って、その時分のことを何か書いてくれとのことでそれに応じたものである。

我国文化的古典として有名な「蘭学事始」の中で、その著者杉田玄白は「一滴の油これを広き池水の内に點すれば散って満池に及ぶとや。さあるが如く、その初め、前野良沢、中川淳庵、翁(玄白自身を指す)と三人申し合はせ、かりそめに思ひつきしこと、五十年に近き年月を経て、この学(オランダ医学)海内に及び、そこかしこ四方に流布し、年毎に訳説の書も出づる様に聞けり。これは一犬吠を吠ゆれば万犬虚を吠ゆるの類にて、その中にはよきもあしきもあるべし

れども、それはしばらく申すには及ばず。かくも長命すれば、今の如くに開くことを聞くなり」と、一たびは喜び、一たびは驚きぬ。今この業を主張する人、これまでのことを種々の聞き伝へ語り伝へを誤り唱ふるも多しと見ゆれば、あとさきながら覚え居たりし昔語をかくは書き捨てぬ」と述べている。

「蘭学事始」の一節を引用して、私の「協会創始期の思い出」の緒言とするのは、如何にも大げさにひびくかも知れないが、創立時の協会は、丁度、杉田玄白がオランダ医学に熾烈な情熱をもやしては見たものの、さあ、どう手をつけたらよいか、全く見当がつかなかったのにも、比すべきものがあつたからである。

#### 無いものだらけ

その時分の協会は謂わば素裸の貧乏人である。持っていたのは見たところだけは立派な「協会の印」だけで其他は事務をとる所は勿論ボールを始め、ゴールのポストやネット、又直ぐに借りられるグラウンドなど無

いものだらけで、運営資金の如きは皆無であつた。折角、陸連から載いたハンドボールは、所謂「乞食が馬をもらつた」ようなものでどうにもならなかつたのである。協会が出来てから間もなくのこと、講習会を催すことになつたが、適当な場所が見当らない。大谷氏を煩して代々木の体育研究所のグラウンドを拝借したのであるが場所が狭く、隣接した所に牛が放牧してあり、少しボールをロングシュートすると、それが牛に当り、牛が驚いて馳け出すというわけであつた。此時、始めてハンドボールを見た人は、これは「闘牛」の一種だと思ふだろうと笑つたのであつた。此時の講師は塩沢、栗本、保坂、酒井、細川の諸氏で外山、阿部の二氏も是れに加つた。参加校は青山師範、文理大、日体、慶応であつた。其日は、恐ろしく寒く、みぞれが降り出したので、練習を少し早目に切りあげた所へ、平沼会長が見えた。練習を見なかつたのを非常に残念がられ、自ら運動場を駆け廻られたのを、昨日のこのように思ひ浮べる。

#### 寛大な平沼会長

又ボールであるが、運動具店ではハンドボールなど知らない者もあり、商品としての見透しがつかず、一般にその製造などしたからなかつた。これは中園氏の御配慮でタチカラが協力してくれることになつた。此時など全くホットした。何といつても、此間一番御厄介になつたのは平沼会長であつた、春秋行われたトーナメントを手伝つてもらふ者の足代、凡ての通信出版費、年々大体、二月に行われた理事会、優勝チームの御祝、其他の会合、そして段々盛んになると優勝盃や優勝楯が必要となり、是等に要する費用は凡て会長に出して載いた。

私は当時、上目黒に住つて居り、横浜の平沼氏のお宅にお願いに上つた。氏は非常に御多忙な方で、氏に御目にかかるには朝八時前に御自宅に参上する以外には確実な方法は無かつた。早朝に起き出で、大急ぎで、仕度をし、代官山駅から東横線に乗り、反町駅で下車し、それから約25分徒歩で沢渡りの御家敷に上つたのである。協会の為とはいへ、真に申しわけない気持であつたが、書類上以外には、組織らしい組織のなかつた協会としては是れより外に経済支弁の道がなかつた。猶、上述の優勝盃と楯であるが、それは私の上目黒の家が比較的閑静で、空襲の恐れが無いだろうというので、拙宅に置いてあつた。然し、それは昭和20年5月25日の東京大空襲の時に、私の家、其他の私有物と共に全部焼けてしまつた。つ

い一ヶ月許り前に、ある人からは是等の盃と楯は、どうなったかときかれたので、茲に明記して置く。

## 資金集めの演芸大会

スポーツは、直接に金銭とは関係がない。然しその育成、運営には費用がかかる。是れは協会が行ったのではないが、ハンドボールの為に資金を得ようとする演芸大会を催したことがある。たしか昭和14年に、早稲田大学でハンドボール部が出来た時に一文も資金がないので、早慶で何かやろうということになり、早稲田の山崎君と慶応の外山君が東奔西走して準備した。外山君が慶応の普通部の先輩、藤山一郎氏を通して出演してもらったのが、当時登り坂にあった人々で、徳山隼、あきれたぼういず、岸井明、横尾デカオ、淡谷のり子、武智豊子、三門順子、此外に男の人でアコーディオンの名手が出られたが、つい御名前を失念した。場所は日比谷の公会堂で九分通りの入りで、成功であった。早稲田の酒井部長と私が開演に先立ち挨拶した。入場料は一人一円であった。

出演者には一様に一人十円の謝礼をし、往復は自動車を用意した。凡ての費用を支弁して五、六百円残ったので早慶で二分した。結局、資金というほどの金は得らなかつたが、当時送球と呼ばれていたハンドボールの宣伝に加成り役立ったようである。

## 人生は出会いなり

もはや亡くなったが、西独の哲人、ハ

ンス・カロッサは、「人生は出会いなり」と喝破した。彼は、人類の古い時代からの文化的遺産は尊いものではあるが、それよりも、もっと大切なものは、現存する人相互の「出会い」であり、そこに生れる心のつながりこそ、文化創造の契機であると説いた。

私がハンドボールと関係をもつようになったのは昭和12年の秋の一日、日吉の慶応大学の教員室での一学生との「出会い」に始まる。その学生というのは、後に、協会の理事長をつとめ、現在はその参与であり、又、東京都のハンドボール協会の副会長である外山准二氏である。

外山君は其時、二、三の学生を伴っていた。そして私に「慶応のハンドボール部の部長になってほしい」との事であった。外山君は、元來塾の剣道部員で、その鋭い剣には多大の望みがかけられていた。然し、同君はハンドボールの価値を認め、昭和12年の夏に倶楽部をつくり、自らその主将になっていた。

## 送球と掌球

私は外山君に「私が夢中になっているハンドボールというのは1850年の頃アイランド人、ウィリヤム・バググにより大成され、今、米國で盛んになっている室内遊戯でそれは君の云うドイツ式のものとは、全く異なるものである。」と言った。所が外山君は「内容は異つても、名前が同じなと、先生のスポーツへの強い関心に依つてお願いするのです」とのことであつた。此アイランド式のハンドボールは(註

・私は此ハンドボールの日本名を、ドイツ式のハンドボール、即ち「送球」に対して「掌球」となすべきであることを提唱した。東京基督教青年会の機関誌「東京青年、昭和12年8月号」参照) 日本では東京神田のYMCAの体育部だけにしかない。その歴史は初期の略式のものといわれる約50年になる。私は昭和9年の12月に、そこで行われたトーナメントに、シングルスでは、準決勝に敗れたが、ダブルスでは優勝した。此時のダブルスは出来得る限り多数の人を参加させるのが目的で、上位プレイヤーと下位プレイヤーとを組ませたもので、ダブルスと云つても、勝敗は、多分に上位プレイヤーの技術如何によつて決まるものであつた。私はその上位プレイヤーの一人であつた。又、私は慶応の学生時代にフィールド・ホッケーを行い、決して上手ではなかつたが、フォアワード・レフト・インサイドとして選手の間を動かした。斯様なわけで私はスポーツに対して理解をもつていた。外山君は、是れをよく知居り、それは後になって知つたことであるが、同君の驚くべきネバリにあって、とうとう部長にされてしまった。

## 日本ハンドボール協会の創立

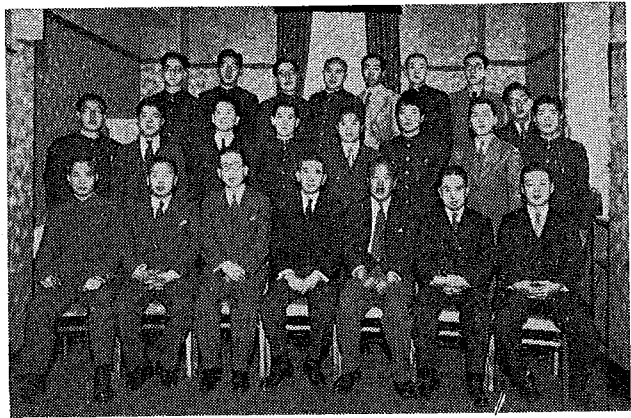
昭和13年1月の末に外山君は「今度ハンドボール協会が出来るので、是非、その発会式に来ていただき度い。」とこのことであつた。その発会式は2月2日に赤坂の「幸楽」で行われた。平沼会長の発会の辞などあり、一同、会長の御馳走にあずかつて、盛会であつた。其席で、私は始めて中國進

氏に御目にかかつた。氏は私に「今度できた協会の面顔を見てもらい度い」とのことであつた。私は中國氏のことはかねて外山君から聞いていたので、「貴殿が準備されたのだから貴殿がなさいまし。」と云つたが、氏は「私は他にやる事が沢山あるから、是非やってみて度い。」と言われ、傍から外山君も推進した。

私はスポーツに対し理解は持つていたが、その運営などにあつたことはなかつたので此際、すぐには決しかねていた。然し当時の我國スポーツ界の大御所であつた平沼氏が会長であり、それに私は私の家の古い親類でもあつたのと、風貌、恰幅、堂々として他に迫る大谷副会長、又、素朴にして慧眼、人を疑わぬ中國氏、それに陸連以来、ハンドボール育ての親である浅野、安田、鈴木、塩沢、酒井、今村、山根、塚本、杉浦、石津の諸理事の御指導を期待しつつ、遂に此大任をお受けした。

## 八年間の奉公

勿論、此際、私は辞令などもらったわけでもなし、又民主的な選挙によつて選ばれたわけではないが、ただ人としての相互信頼によつて斯うなつたわけである。下で、専務理事としての職責に當つた。そして昭和13年5月には関東学生(後に日本学生)ハンドボール連盟も生まれ、会長は平沼氏で私はその副会長に任せら



れた。発開式は、丁度、その時出来上った許りで平沼氏が社長であられた第一ホテルで行われた。茲にのせたのが其折の写真で、平沼会長を始め大谷、栗本、中園、酒井、外山諸氏のお顔が見える。筆者は大谷氏の右隣りに居る。

茲でお断りして置き度い一事がある。前掲の杉山氏の記事によると、協会設立時から昭和15年4月迄の2年余りは、中園氏が、平沼会長の下で専務理事であったことになっている。是れは既に述べた所でも明かである如く、全くの間違いで、此期間こ

そ、私が微力ではあるが、協会の為に最も骨を折った時である。骨を折ったなどと云うよりも、血気盛んな学生諸君、又池上、的場両理事に完全に引きつり廻されたと言った方が当たっているかも知れない。学生といえ、早稲田の肥後、宮崎、井出、日本の徳永、高嶋、明治の吉田、園部、法政の浮谷、慶応の外山、林、西など、なつかしい記憶がよみがえって来る。猶、此間、関西方面では、今協会の副会長であられる馬場太郎氏の豊中中学を中心としての御活躍には終始一貫したものが、又、岡山県の体育主事岩野次郎氏の倉敷を中心としての御指導には頭の下るものがあった。

更に平沼会長は、その名著「スポーツ生活60年」の中で、「自分は十四のスポーツ団体の会長をしているが、建前として自分の出来ないスポーツの会長にならない」旨を述べられたあとで「但、例外は送球で、これは日本へ来たのはつい近年であるから、勿論、全然やったことはないのであるが、選手出場権を陸上競技連盟が握ってあって、その世話の方は体操連盟が握ってあって、それで新しく生れた送球連盟の会長は陸連体連双方の会長の平沼にさせるといふので私が、暫く預っているが、実際の仕事は、慶応の予科の先生の松本良三君が総べてやってゐてくれる。」(同書二七―二八〇頁)と述べられている。斯様なわけで、私の協会奉仕の時期は、平沼会長時代の全部から永井会長の時代へ亘って約八年なのである。

プラスチックの総合メーカー

メッキは金属だけでは……  
……ありません!

精密金型設計・製作  
マイクロプラスチック成型  
プラスチックメッキ

**株式会社 宗形製作所**

本社	大阪府高槻市辻子241番地	TEL 高槻 (0726) 75-5551
東北	福島県福島市清水町字中谷地48番地	TEL 福島 (02452) 3-2812・2911
宗形工業化学株式会社	大阪府高槻市辻子252番地の1	TEL 高槻 (0726) 75-5767-8
京都金型製作株式会社	京都市南区上鳥羽花名町19番地	TEL 京都 (075) 68-9701

# 大崎の3冠阻むか学生勢(男子)

～12月13日から全日本選抜室内～

女子は実業団の強豪ひしめく

今シーズンのハンドボール日本一を決める第14回全日本選抜室内選手権は12月13日から17日まで  
の5日東京体育館に日本協会推せんによる今年度全国大会上位チーム(全日本高校選手権を除く)  
男子8、女子7チームが参加して行われる。

ミュンヘン・オリンピックに備えトップレベルの強化を企る球界にとって、この大会の持つ意義  
はますます重く大きくなり、連日好試合がつづくものと期待されている。

## 出場チーム

○内数字は出場回数

- ▽男子A組 大崎電気(埼玉・⑧)
- 大阪イーグルス(大阪・④)、芝浦工大(東京・⑧)、全神奈川(神奈川・①)
- ▽同B組 全立大(東京・⑤)、東京教育大(東京・⑥)、埼玉教員(埼玉・①)、岐阜教員(岐阜・③)
- ▽女子A組 田村紡(三重・⑥)
- 日体大(東京・⑩)、三菱鉛筆(神奈川・③)
- ▽同B組 大崎電気(埼玉・⑦)
- 愛知紡(愛知・⑩)、東京女体大(東京・③)、東京重機工業(東京・⑤)

## 展望

男子 順当ならA組から大崎電気と芝浦工大、B組から全立大と東京教大が進出する

だろう。

波乱が起きるとすればA組だ。本命・大崎も楽観を許せぬほど持ち味豊かなチームが集った。関東選手権、国体の経験で大崎には自信をもつ全神奈川、巧者を揃えた大阪イーグルスは波にのれば一気に決勝リーグへ飛び出す力を備えている。特に大阪イーグルスの存在は無気味である。

B組はスピード豊富な学生勢に埼玉教員がどこまで食下るか。第1日の東京教大―埼玉教員戦はみものだ。

予想通りの顔ぶれで決勝リーグが争われるとなると「四冠王」をめざす大崎の前に学生がどう立ちあがるかというのが焦点になる。気おこしむ学生勢の斗志が大崎が全立大戦を待たず土をつつけられるようだと、学生同士の優勝争いとなり、全日本学生、同王座、関

東学生春秋と4タイトル独占の全立大が今回も他をおさえよう。

夏の全日本総合同よう大崎―全立大の対決になれば「一発」に強負根性を見せる大崎のベテランの味が大きく作用しそうだ。技術、体力にまさる学生勢が社会人勢をおさえて優勝を飾る公算が強いとみたい。

## 女子

大洋デパートが勤務の都合で出場辞退したのははかばか力伯仲の上位チームが勢揃いし準決勝段階から波乱がおこりそう。特にA組田村紡―三菱鉛筆(第二日)、B組大崎電気―愛知紡(第三日)の二試合は優勝の行方左右するだいな一戦。

最終的には優勝は、すでに二冠(全日本総合、国体)を掌中にしている田村紡と、前回の勝者大崎の争いとなるだろうが、前記の2試合の結果では大きな波乱もおき

そう。特に上り坂の三菱鉛筆が一気に女王の座へつく可能性も出てこよう。

打倒実業団をめざす学生ナンバ―ワン日体大は田村紡、三菱にかこまれ苦しい。

## 試合方法

男女とも参加チームをA B 2組に分けて「準決勝リーグ」を行い各組の上位2者が「決勝リーグ」に進むがすでに準決勝リーグで顔合せしているカードの成績はそのまま適用される。

## 選考経過

基本方針として今年も日本協会が推せんすることとします。8月の第19回全日本総合選手権(福井)の上位4チーム(男11大崎電気、全立大、東京教大、大阪イーグルス。女11田村紡、大崎電気、大洋デパート、愛知紡)を決定。ついで7月の第10回全日本学生選手権(東京)、2月の第7回全日本実業団(名古屋)、8月の第10回全日本教職員(神戸)、10月の第22回国体一般(浦和)のそれぞれ男女各1位を推することに決め女子の日体大が加えられた。他のチームはすでに全日本総合での成績を認められているため、各大会の2位に資格を与えることとし男子は芝浦工大、住友化学菊本(出場辞退)、埼玉教員、全神奈川の4チームを推せん。女子の残り3は年間実績の評価によった。

## 男子準決勝リーグ

12月13日	大崎電気	全岐	神奈川	川員大員
12月14日	大阪イーグルス	芝浦工大	教員教員	員川員教員
12月15日	芝浦工大	全岐	神奈川	川員大員
12月16日	芝浦工大	全岐	神奈川	川員大員

## 女子準決勝リーグ

12月13日	大崎電気	東京女子	重機	機筆大
12月14日	田村紡績	東京女子	鉛筆	筆機大
12月15日	東京女子	東京女子	重機	機筆大
12月16日	東京女子	東京女子	重機	機筆大

## 男・女決勝リーグ

12月16日	男子各2	試合
12月17日	女子各2	試合
※12月13日～15日	午前11時	から
12月16日～17日	午後1時	20分開始

# 立教、大差で2連勝飾る

## 全日本学生王座決定戦

第20回全日本学生王座決定戦は11月23日午後3時から、駒沢体育館で開かれた。東日本学生選手権の勝者・立教大学と西日本選手権者・関西大学との間に行なわれ、立教大が二連覇二度目の学生王座についた。昭和36年以來王座は七年連続関東のものとなった。観衆ははだ寒い日であったが、約一千名集った。

立教大 22 (13 | 7 | 3) 10 関西大  
主審・中沢重夫(芝工大OB)  
副審・中野偉夫(東教大OB) 池田鉄哉(芝工大OB)  
【平西飼馬武長加宮西松小】  
大松口沼着田野古永脇田川  
得00020115010  
大関西大 22 (1) 7MT (2) 10

【立川天木 東 北野北小戸倉加】  
得00541442110  
大関西大 22 (1) 7MT (2) 10  
【平西飼馬武長加宮西松小】  
大関西大 22 (1) 7MT (2) 10  
【立川天木 東 北野北小戸倉加】  
得00541442110  
大関西大 22 (1) 7MT (2) 10

すぎの木野のロングシュートを皮切りに、7MTが決り、2-10。その後しばらく得点が無理なシュートなどでとまったが、10分を過ぎてすぐに出た二本の速攻、さらには続いて見事なポストプレーを二本決め、15分には、6-11と5点のリードを奪った。

関大は相変らず、ユックリとしたペースで試合を続けたが、ほとんどチャンスらしいチャンスも掴めないまま、2点目を挙げたのは20分である。そのあと3点目ははじいたボールを追いかけたGKのいない無人のゴールに決め、前半にあげた得点は僅か3点。チャンスも数少く、その僅かなチャンスももう一步のシュート力不足で生かせず、厚い立教のディフェンスの壁をどうすることもできない状態であった。

立教はその後速攻、ポストプレーを中心として、木野、野田らで着々加点し、前半13-3と10点のリードを奪い、大勢を決つた感があった。  
後半、関大の反撃が期待されたが、先手は3分、立教の小野口がとった。4分30秒、関大はすぐ返

した。その後一進一退の経過を続け、関大がとれば、立大が返すという状態が続いた。立教は15分をすぎると、木野、北村を休ませる余裕を見せた。この時、立大のコンビに乱れが見られ、パスミス、遅手間の意志の疎疎を欠くことなど種々あったが、関大はこれにつけこめず、かえって逆に、1点2点と点を開かれていく始末。ルーズボールにしても、ほとんどを立教に拾われていた。終了前30秒に7MTをきめやつと二ケタの得点にこぎつけ、一ケタの得点になることをまぬがれた。

点差こそ開いたが、立教のできは必ずしも良くなく、ノーマークになりながら、キーパーとキヤッチボールをする。7MTもキーパーにあてるなどの攻撃上のミスもあり、またパスミスなどもあったし、ディフェンス面でも必ずしも万全でなく、関大の力不足に救われている観があった。

学生のリーグの総決算というにはいささか淋しい内容の試合であった。西日本勢の奮起をのぞむとともに、立教大も覇者らしく、よりよい試合をしてほしかった。  
この試合の前に同じ場所、関東学連の送別試合が行なわれた。四年生と二・三年生の親善試合であった。このような試合がシーズンがおわり、ホットしたところ

行なわれるのは、好企画であったといえよう。毎年恒例としていきたいものだ。(藤本)

## 立教、地力示して連勝

中京大の善戦及ばず

第11回東日本学生選手権(全日本学生王座東日本予選)は11月19日金沢市の石川県営体育館に4学連秋の勝者が集まり、トナメントで行われ、地力にまさる立教(関東)が中京大(東海)の食い下りをふり切って2年連続優勝した。立教の全日本学生王座出場は2年連続3回目。

▽1回戦(準決勝)  
中京大 31 (15 | 16 | 10) 14 (富山、北信越)  
立教大 28 (13 | 15 | 7) 15 (東北、北海道)  
▽決勝  
立教大 25 (14 | 11 | 9) 20 中京大  
得00532842010  
教口野野 井田村口田前藤  
【立川天木 東 北野北小戸倉加】  
得008063210000  
中京大 20 (2) 7MT (3) 25  
【有戸鈴柳黒高北杉平杉吉】  
得008063210000

○：予想どおり立教-中京大の決勝。立教はつねに先手をとったものの、中京大の粘りにあつて一気に点差を開くことができず、後

半3分には11-11と追いつかれた。一進一退のあと、立教は野田の活躍を中心に連続5点をあげて16分20-14とはなし、ようやく勝負のメドをつけた。14点を叩きだした中京大鈴木-黒川のコンビの好技は定評ある立教勢をしのぐものだった。

## 関大、山口大降す

第8回西日本学生王座決定戦(全日本学生王座西日本予選)は11月13日、大阪中央体育館で関大(関西)-山口大(中四国)の初顔合せで行われ、関大が食い下る山口大を前半で引きはなし快勝、初優勝した。関西学連代表の全日本学生王座出場は20年連続。

関西大 23 (13 | 10 | 3) 7 (山口、中四国)  
得000404110310  
大松口沼着田野古永脇田川  
【平西飼馬武長加宮西成小】  
大関西大 23 (1) 7MT (1) 23  
【山田中中柴一申平三飯安】  
得00404020010000  
山口大 7 (0) 7MT (1) 23  
【山田中中柴一申平三飯安】  
得00404020010000

○：関大は多賀谷(主将)を負傷で欠いたが、馬着、長野、加古らの好リードから宮永が多彩なシュートを連発、時間の経過とともに点差を開いた。守ってもGK平松の堅守を中心にシャープな動きを見せた。山口大は中田以外に決

# 関大、宿願の「秋季優勝」成る

中四国は久々に山口大が勝つ

## 関東……立教、東海は中京大男女

秋の学生リーグ戦は10月14日北海道で開かれた東北、北海道選手権を皮切りに、6学連が各地で熱戦を展開、全日本学生王座に挑む優勝校を争った。各地の記録は次の通り

### 東北大、東北学院大を破る

### 東北・北海道

東北・北海道学生秋季リーグ(第12回東北・北海道学生選手権)は10月14、15の両日札幌の北海道大学体育館に5大学が参加して行われた。

その結果、緒戦で春季優勝の東北学院大を降した東北大が他の試合も順当に勝って全勝、昭和37年秋以来2回目の優勝を飾った。

東北大	21-12	東北学院大
北海道大	23-12	北海道教大
岩手大	20-14	北海道大
東北大	29-14	北海道教大
東北学院大	27-14	岩手大
東北大	23-13	北海道大
岩手大	27-11	北海道教大

東北学院大 19-11 北海道大  
東北大 27-7 岩手大  
東北学院大 34-11 北海道教大  
【順位】①東北大 4戦全勝②東北学院大 3勝1敗③岩手大 2勝2敗④北海道大 1勝3敗⑤北海道教大 0勝4敗全敗

▼おわび 前号32頁で釧路教育大としましたのは北海道教育大釧路分校の誤りでした。おわびして訂正します。

### 日体大女子61連勝(对学生)

### 関東

関東学生秋季リーグは10月14日から11月5日まで東京・駒沢球技場が開かれた。

男子1部(8校)は予想通り立教、日体大、芝浦工大、東京教大の4校が無きで前半戦を終わりに地方にまさる立教が3校の食い下りを許しながらも全勝、4シーズン連続9回目の優勝を飾った。2部(7校)は充実めざましい日大が宿願をはたして初優勝、3部(7校)は防衛大が全勝優勝し

た。女子は常勝日体大が、東女体大をふり切って13シーズン連続17回目の優勝をとげ、昭和36年秋以来の对学生連続記録を「61」に伸ばした。

立教大	18	10	8	7	4	11	明治大
日体大	24	13	11	8	11	19	法政大
芝浦工大	27	11	16	10	9	19	早稲田大
東京教大	19	12	7	9	6	15	中央大
東京教大	29	13	16	9	6	15	早稲田大
芝浦工大	29	13	16	12	4	16	中央大
日体大	25	12	13	11	4	6	明治大
日体大	18	9	9	4	8	12	中央大
東京教大	27	14	13	10	8	18	法政大
立教大	20	13	7	7	6	13	早稲田大
芝浦工大	29	15	14	8	9	17	明治大
芝浦工大	24	14	10	6	9	15	法政大
日体大	28	16	12	7	3	10	早稲田大

東京教大	21	7	14	9	2	11	明治大
立教大	23	16	7	11	8	18	中央大
立教大	26	12	14	8	3	11	法政大
立教大	13	5	8	2	8	10	東京教大
中京大	19	5	14	9	3	12	明治大
芝浦工大	21	10	11	6	12	18	日体大
法政大	21	2	3	2	0	17	早稲田大
明治大	19	8	11	4	7	11	法政大
早稲田大	27	17	10	7	8	15	中央大
芝浦工大	20	11	9	8	6	14	東京教大
立教大	17	8	9	1	10	16	日体大
法政大	21	7	14	11	8	11	中央大
明治大	15	9	6	8	4	12	早稲田大
日体大	19	12	7	7	7	14	東京教大
立教大	22	12	10	8	9	17	芝浦工大

早稲田大	19	12	7	11	8	13	中央大
慶応大	18	14	13	11	9	14	明星大
日体大	22	9	11	11	11	11	東大
順天堂大	22	11	11	11	11	11	武蔵工大
順天堂大	16	13	13	13	13	13	国士館大
日体大	14	13	13	13	13	13	明星大
慶応大	28	14	14	14	14	14	東大
明星大	17	9	9	9	9	9	武蔵工大
国士館大	13	6	6	6	6	6	東大
慶応大	21	17	17	17	17	17	順天堂大
武蔵工大	13	2	2	2	2	2	東大
日体大	17	10	10	10	10	10	順天堂大
国士館大	17	16	16	16	16	16	明星大
明星大	16	12	12	12	12	12	東大
国士館大	18	16	16	16	16	16	慶応大
日体大	25	14	14	14	14	14	武蔵工大
順天堂大	16	17	17	17	17	17	明星大
国士館大	25	12	12	12	12	12	武蔵工大
日体大	22	16	16	16	16	16	慶応大

関東学院大	22	12	千葉工大
茨城大	17	11	上智大
東京学芸大	26	11	上智大
防衛大	36	3	東京理科大
茨城大	25	8	千葉工大
関東学院大	16	12	東京理科大
東京学芸大	20	13	千葉工大
防衛大	25	13	上智大
上智大	24	16	千葉工大
防衛大	19	16	東京学芸大
関東学院大	15	16	茨城大
東京学芸大	20	9	関東学院大
上智大	20	15	東京理科大
防衛大	26	14	茨城大
東京理科大	14	13	千葉工大
防衛大	27	8	関東学院大
東京学芸大	25	14	茨城大

日女体大	15	(9   0   0)	0	国士館大
東女体大	11	(4   7   12)	3	日女体大
東京学芸大	3	(0   3   10)	1	国士館大
日女体大	25	(13   12   0)	0	国士館大
東女体大	24	(11   13   0)	2	東京学芸大
日女体大	13	(3   10   2)	3	東京学芸大

**北 信 越**

北信越学生秋季リーグ戦は10月28、29日金沢大体育館に新加盟の福井大、本州大(長野)をふくむ5校により行われた。  
優勝は富山大が最終戦でダークホース・福井大と引き合けたが、他の3試合に大差で勝ち4シーズン連続5回目の優勝を飾った。  
福井大は緒戦で金沢大に惜敗し

**東 海**

東海学生秋季リーグ戦は10月28日名古屋・天神山ハンドボール場で開幕、11月11日まで1部6校、2部8校、女子3校が参加して展開された。男子1部は予想通り名大と中京大が全勝で対決、名大に春ほどの精彩がなく前半で勝負が決まり中京大は2シーズンぶり15回目の優勝を飾った。2部は中部工大が初優勝、1部入りした。女

名大	20	(9   11   2)	6	南山大
中京大	30	(14   16   7)	3	名城大
愛知教大	18	(9   9   9)	7	岐阜大
中京大	40	(23   17   5)	5	愛知教大
南山大	17	(6   11   4)	6	名城大
中京大	25	(10   15   4)	6	岐阜大
愛知教大	19	(13   6   7)	8	名城大
中京大	23	(11   12   8)	5	愛知教大
中京大	31	(17   14   5)	3	岐阜大
名城大	16	(13   3   6)	5	南山大
名城大	23	(14   9   6)	6	岐阜大
愛知教大	19	(8   11   9)	7	南山大
中京大	27	(11   6   10)	7	名城大

三重大	14	11	滋賀大	
名工大	27	11	静岡大	
愛知大	22	7	滋賀大	
静岡大	18	11	大同工大	
中部工大	18	9	三重大	
中部工大	20	7	愛知大	
名工大	25	9	県立三重大	
静岡大	24	23	県立三重大	
三重大	28	19	大同工大	
中部工大	24	8	滋賀大	
中部工大	19	14	三重大	
県立三重大	22	17	大同工大	
中部工大	25	8	静岡大	
三重大	18	13	静岡大	
名工大	14	10	愛知大	
愛知大	20	17	静岡大	
名工大	34	15	滋賀大	
滋賀大	23	(分)	23	大同工大
名工大	14	13	大同工大	
県立三重大	28	18	滋賀大	
中部工大	24	6	静岡大	
愛知大	19	14	三重大	
三重大	33	19	県立三重大	
愛知大	25	14	大同工大	
静岡大	20	6	滋賀大	
中部工大	15	10	名工大	

中京大 9 (72 | 11) 5 中京女大

同大、5連ばははまる

関西

関西学生秋季リーグ戦は10月20日から11月7日まで京都市立体育館、大阪中央体育館などで1部6校、2部6校、3部8校が参加して開かれた。

1部は6校が実力伯仲の激戦を演じた結果、関西大が最終戦で同志社大を1点差で破り、昭和23年秋に加盟以来宿願の秋季リーグ初優勝をとげた。関西学生リーグでの優勝は昭和38年春以来9シーズンぶり3回目。敗れた同大は5シーズン連続優勝を阻まれ昭和40年春季第6日(関大戦)以来つづけていた関西学生リーグでの連勝記録も32でストップした。2部は桃山学院大が2シーズン連続優勝(4回目)3部は大外大が首位。

▽1部

大阪経大 14 (5 | 7) 13 甲南大

同志社大 22 (15 | 7) 10 京大

大阪経大 13 (7 | 8) 13 京大

関西大 15 (11 | 4) 6 関学

同志社大 11 (6 | 5) 9 関学

関西大 30 (22 | 8) 9 甲南大

同志社大 23 (14 | 3) 8 甲南大

関西大 19 (6 | 13) 12 京大

関学 27 (19 | 8) 15 大阪経大

京大 13 (6 | 7) 12 甲南大

関学 12 (4 | 8) 6 甲南大

関西大 14 (7 | 7) 10 大阪経大

同志社大 29 (12 | 17) 9 大阪経大

関学 22 (12 | 10) 13 京大

関西大 8 (4 | 4) 7 同志社大

▽2部

桃山学院 32 | 7 立命館

大阪体大 23 | 11 神戸大

大阪大 16 | 13 大阪府大

桃山学院 18 | 10 神戸大

大阪府大 14 | 10 大阪体大

大阪大 20 | 7 立命館

大阪体大 25 | 11 立命館

神戸大 9 | 8 大阪大

大阪大 22 | 13 大阪体大

桃山学院 22 | 13 大阪府大

桃山学院 19 (11 | 8) 16 大阪大

大阪府大 17 | 9 神戸大

大阪府大 14 | 11 立命館

神戸大 16 | 13 立命館

大阪体大 13 | 12 桃山学院

④大阪府立大3勝2敗(〇・五二)⑤神戸大2勝3敗⑥立命館大5戦5敗

▽3部

大阪工大 17 | 14 大阪教大

大阪市大 27 | 7 大阪薬科大

京都教大 32 | 12 和歌山大

大阪外語大 28 | 11 大阪歯科大

大阪外語大 30 | 14 和歌山大

京都教大 15 | 14 大阪歯科大

大阪市大 20 | 12 大阪工大

大阪薬科大 18 | 15 大阪教大

大阪外語大 33 | 7 大阪薬科大

大阪教大 17 (分) 17 和歌山大

京都教大 26 | 17 大阪工大

大阪市大 18 | 11 大阪歯科大

京都教大 23 | 9 大阪薬科大

大阪外語大 30 | 10 大阪工大

大阪市大 26 | 10 和歌山大

大阪歯科大 16 | 15 大阪教大

大阪外語大 25 | 9 大阪教大

和歌山大 22 (分) 22 大阪薬科大

大阪歯科大 22 | 16 大阪工大

京都教大 15 | 6 大阪市大

京都教大 16 | 14 大阪教大

大阪工大 20 | 17 和歌山大

大阪歯科大 23 | 15 大阪薬科大

(得点率〇・六)⑤四大阪工業大3勝4敗(〇・四四)⑥和歌山大1勝4敗2分⑦大阪教育大1勝5敗1分(〇・四〇)⑧大阪薬科大1勝5敗1分(〇・三七)

▽1・2部入れ替え戦

桃山学院 11 (7 | 4) 9 (1部)

桃山学院大は3シーズンぶりに1部復帰。甲南大の2部転落は昭和34年秋季以来のこと。

▽2・3部入れ替え戦

立命館 15 (6 | 8) 14 (大阪外語大(3部))

大阪外語大 (9 | 6) 14 (大阪3部)

中四国

岡山大の連勝成らず

中四国学生秋季リーグ戦は10月28、29日広島大福山分校球技場に1・2部各5校が参加した。1部は久々に山科大が全勝、優勝をかけた岡山大戦では立ちあがり0-2の劣勢をはね返し、前半なかばから試合の主導権を握り終盤の岡山大の反撃を封じて15-12で制勝した。山科大の優勝は昭和35年秋季の中四国学生選手権以来。2部は松山商大が全勝優勝。

▽1部

山口大 22 (17 | 5) 13 広島大

山科大 10 (5 | 5) 10 広島福山

引き分け

岡山大 25 (11 | 14) 13 広島大

引き分け

山口大 22 (17 | 5) 13 広島大

山科大 10 (5 | 5) 10 広島福山

引き分け

岡山大 25 (11 | 14) 13 広島大

引き分け

山口大 22 (17 | 5) 13 広島大

山口大 21 (13 | 8) 19 広島福山

岡山大 16 (7 | 9) 12 広島商大

山口大 11 (5 | 6) 7 広島商大

広島福山 25 (16 | 9) 11 広島大

山口大 15 (6 | 9) 12 岡山大

広島商大 26 (10 | 15) 14 広島大

岡山大 22 (15 | 7) 14 広島福山

【順位】①山口大4戦全勝②岡山大3勝1敗③広島商大1勝2敗1分(得点率〇・五一六)④広島大福山1勝2敗1分(得点率〇・五一四)⑤広島大4敗

▽2部

松山商大 24 | 19 愛媛大

近大 11 | 4 工学部

松山商大 23 | 14 広島工大

愛媛大 18 | 10 工学部

近大 12 | 10 愛媛大

広島工大 18 | 12 工学部

松山商大 11 | 8 近大

広島工大 23 | 7 愛媛大

松山商大 25 | 12 工学部

広島工大 15 | 13 工学部

【順位】①松山商大4戦全勝②広島工大3勝1敗③近畿大工学部2勝2敗④愛媛大1勝3敗⑤山口大工学部4敗



○：10月10日「体育の日」は全国で各種の催しが行われたが東京都では、駒沢オリンピック公園が一般都民に開放され、美濃部都知事も参加し、親子づれ、青少年男女などあらゆる階層が集って秋の一日をスポーツに親しんだ。

この行事の中で「スポーツ少年団教室」が実施され、ハンドボールもサッカー、ソフトボール、軟式野球の3種目と並んで約40名の青少年少女たちに指導が行われた。

○：今夏のスポーツ少年団全国

## 球界パトロール

○：学校を卒業するとあれほど親しんだハンドボールをすぐ忘れてしまおう——ましてヤトシをとればとるほどハンドボールから遠ざかってしまおう。遠ざかってしまおうのはしかたがないとしても、他のスポーツに「転向」してしまおうのもつたいない。

なんとかしてオールドボーイたちを再びコートに連れもどそうとこれまでにも、各地で「OB大会」が企画され、実行されて来たがパツとした成果をあげぬうちにいつしか消えてしまっている。

○：そのような折、愛知協会の有志が会長の小杉仁造氏（日本協会副会長）寄贈のカップをめぐる30才以上のメンバーでかためたチ

キャンプ（本誌46号詳報）でも初めて採りいれられるなど、このところハンドボールの年少スポーツ層への普及は、内外から多くの期待がかけられているが、この教室でも基礎練習の方法、ゲームなど汗を流しながら

ら、東京都協会の松田利秋、田中秀夫、渡辺慶寿、山野圭三、島田正士、安藤純光、近藤金博、佐野和夫の各氏と東星学園小教諭・熊谷美和子さんから講師陣の指導に子供たちは熱心な勉強

## 体育の日に

### 「少年ハンドボール教室」

むハンドボールに元氣いっぱい。中学校のお姉さんたちと簡易ゲームを行ない、点をとるたびにおどりあがって喜ぶ姿は印象的で体

## 底辺拡充に二つの催し

ームによる本格的(?)選手権大会を計画、10月31日・11月1日の2日間名古屋の金山体育館に4チームを集めて開催した。

集った選手のなかには、最近10年以上ボールを握ったことがなかったという栗脇さん(日本協会理事 事・愛知協会理事 長)、宇津野年一さん(日本協会技術委員)、鬼頭一

さんらの40才代組をはじめ、かつての全日本選手・浅野克彦、斎藤一さんなどはか今春東海学生リーグで9年ぶりに優勝した名古屋大のOB連中からも現役に負けじと大田耕治、連部信康、関口昇旧姓近藤、東海学連初代委員長)田

ぶりだった。

○：なかでも、古川博雄先生に引率されて朝6時に学校を出てこの行事に参加したという東京・町田市相原小学校「桜スポーツ少年団」の子供たちは、はじめて親し

育の日にふさわしい健康にあふれた和やかな風景だった。約二時間の指導のあと、東京重機と日体大女子の模範ゲームが行なわれたのも、ハンドボールの普及には大いに効果があったようだ。○：予定より参加人数は減ったというものの、指導の先生がたは「はじめてやる子供たちがこんなにまで懸命になるとは思わなかった。私たち関係者がサッカーに負けず、みんなでもっと熱意をもっ

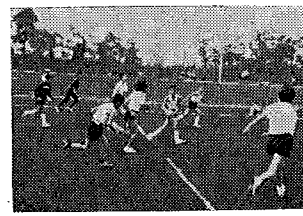
## 30才以上による選手権

### 往年の名手も復活

中滋章さんら第一期黄金時代の主力が顔を揃えた。田中さん(愛知美業団連盟理事長)を除いては、ほとんど球界とは縁遠くなった人で太田さんなどは弁護士として多忙な仕事のあいまを見つけての参加。

○：往年、ライバル同士としてのぎをけずった仲間10年、20年とたつてみると、楽しい思い出なしばかり。「相変らずうまいねエ」などと相手をほめて枯れたところを見せる風景も二、三にとどまらず、和気あいあいのうち大会は進められ、「来年は誰々を呼ん

○：往年、ライバル同士としてのぎをけずった仲間10年、20年とたつてみると、楽しい思い出なしばかり。「相変らずうまいねエ」などと相手をほめて枯れたところを見せる風景も二、三にとどまらず、和気あいあいのうち大会は進められ、「来年は誰々を呼ん



ハンドボールに興ずる少年少女達

て少年ハンドボール教室を実施すれば、いっそうよい成果があげられるだろう」と反省にあわせ、将来へ大きな夢を抱いていた(K.S)

で補強しよう」とか「あいつも誘おう」と再会が今から待ち遠しそだった。

○：この大会でもう一つ注目されたのは、運営一切を30才以下の若手で進めたことだ。

プレイヤーは30才以上、役員は30才以下とはなんと味のある企画ではないか。

オールドボーイたちのお遊びになり勝ちなこのような催しのなかで将来の役員の養成を心がけるあたりに、王国・愛知の面目躍如たるものがある。

ともあれかつてのプレイヤーたちに、もういちど「青春」を味わ

ってもらい、球界拡充の一環にもしようという一石二鳥のこのアイデアが、愛知協会を手はじめに、全国に波及して欲しいと願うのは、記者ばかりではあるまい(X)

▽第1回小杉杯争奪オーバー・サーティリーグ(10月31日・11月1日、名古屋金山体育館)

球友会19 | 14 愛知教員ク、瑞陵ク 17 | 12 名大ク、愛知教員ク 18 | 7 瑞陵ク、名大ク 14 | 12 球友会、球友会不戦勝瑞陵ク 名大ク 14 | 10 愛知教員ク

【順位】①名大ク・球友会③愛知教員ク・瑞陵ク

10月に浦和市で開かれた第22回国民体育大会一般男子の部に異色のチームが登場した。

それは(東北ブロック)を代表して、この大会に臨んだ秋田市農協下北手出張所チームである。名称も従来のチーム名称から云えば特異に属するかも知れないが異色というのには名称のことではない。

このチームには、生徒・学生の時にハンドボールをやったことのある選手は一人もいないということがこのチームを異色のチームとしている。

下北手というのは秋田市内にある農業を主体とした部落の名称で

## 球界パトロール

○：今年の国体で地元がいちばん頭を痛めたのは宿舍問題。

ハンドボールの行われた浦和市でも、市内の旅館を総動員したがそれでもまにあわず、大半のチームが「民宿」になった。

分散による民宿はチームゲームには不適當ではないかといった不安や心配の声も出ていたが、はじまってみると、旅館組をうらやましがるほどの大歓迎をうけて各チームともたいへんな喜びぶよかった。

○：どの家庭でも遠来の選手に不自由させてはいけないと、心づかいがスミズミまで行きとどき

あり、このチームに属している選手はすべてこの部落の青年たちからなっている。農業に従事するから、時間を見つけてはハンドボールをやる。だから練習は昼間という訳にはいかない。朝、耕作にいく前の時間の前に、土地の中学校のグラウンドで、

あるいは、夕方、

野良仕事のおわったあと、秋田和洋高校の体育館を使って、練習をする。正に典型的な意味でのクラブチームの形態をとっているのである。同じ職場で、まとまった練習をやる実業団チームとは全っ

## 未経験の選手によるチーム

### — 秋田下北手農協 —

そのチームが国体に出場するまでに成長したということは、ハンドボール界にとつて誠に喜ぶべきことではないだろうか。何が機縁となつてこのようなチームができたのであろうか。昨年

の秋田和洋高校の全国制覇、これである。秋田和洋高校は下北手で合宿をやり、全国制覇をなしとげた。このことが下北手の青年たちを自分達も一つハンドボールのチームを作ろうというキッカケになった。

それから、コピーもなく、文字通り苦労して、試合をやり、試合がおわれば、その試合の批判を県協関係者に求め、良い点はのびし、悪い点は改め、次の試合に臨むということを繰り返した。この異色のチームを作り出した。

## 地方に発展する普及のあゆみ

食事なども規定額をこえる出血サーピス(?)というあたたいかい奉仕ぶり。なによりも選手たちを喜ばせたのはグラウンドにまでかけての声援だったようだ。

○：かっぱう着すがたの奥さんやお年よりは「あの子は今日は絶対3点を入れて見せるといってましたよ」とか「夜、部屋にくだものをとどけたら、まだ今日の試合のことを話してあるんですよ」とまるで身内のような口ぶりで「明日はあのチームと試合をするらしいから、ちょっと見て来ましよう

## 家族ぐるみの歓待に感激

### 成功した埼玉国体の民宿

どをこころよく提供して、コンディションに気を配って下さったのも勝因の一つです」と答えていたほど。

高校選手たちの間には「浦和おかあさん」という言葉もはや

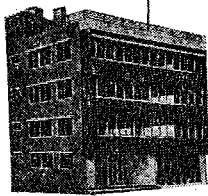
り、今回の民宿は大成功だった。○：勝運なく敗れたチームへの思いやりもあたたかいものであった。熊本市高(女子)のお世話になったおたくでは、敗れた日の夜、盛大な残念会を開いてくださった。うえ、試合中負傷した選手が全快するまで滞在して欲しいといわれ監督

ほとんどどの家庭が帰途につく選手たちを駅まで見送り、最後まで心のかよいあった交歓がつづいていたが、「ハンドボールをしてい

たおかげで、人の心の暖かさを知ることができました」と話していた女子選手のことばを浦和市のみなさんに感謝の意をこめてお伝えしたい。(S)



“浦和のおかあさん”の拍手の中をひきあげる明星高選手



本社新社屋

営業三課 / 打林行夫



パーフェクトはたくさんの賞  
賛の言葉をいただきました。  
よい製品をつくる励みになり  
ます。

パーフェクトは夢の印刷機  
(全自動)です。  
超薄紙から厚紙まで、忙しい  
人手の足りない工場に大好評。

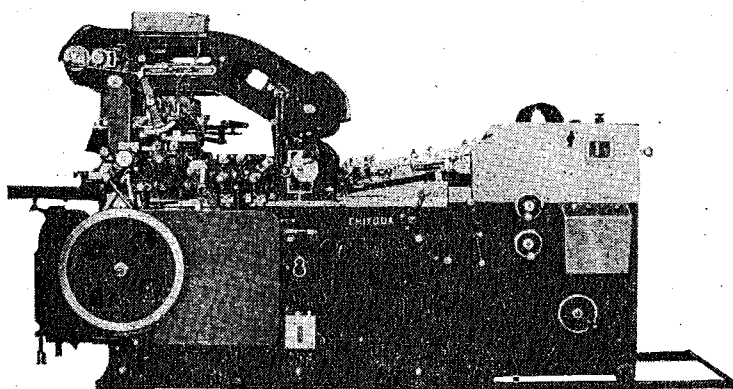
営業一課 / 庄司政雄



営業三課 / 栗田満夫



チヨダは印刷機材の合理化を推進する  
総合メーカーです。



新製品

# パーフェクト

全自動B四裁凸版印刷機



千代田印刷機製造株式会社  
千代田印刷材料製造株式会社

本社 東京都千代田区神田猿樂町1-4 TEL 東京(292) 2011 (代) ~ 8  
 横浜支社 横浜市西区高島通り1-7 TEL 神奈川(045) 44-6572・7358・7028  
 福岡支社 福岡市御供所町3番16号(聖福寺前) TEL 福岡(28) 3960・0153  
 立川工場 東京都昭島市東町1丁目1番地5号 TEL 立川(0425) 2-2470・4383  
 九州工場 佐賀県小城郡牛津町(牛津駅前) TEL 牛津 7 2



横浜支社

# 各国ともオリンピックへ

——今夏のヨーロッパ球界から——

最近のヨーロッパ各国はオリンピックに向って、強い強化策をいっせいにとりだしていることは周知のことである。相手をまず知ることは必要である。ここでは、今夏のヨーロッパ各国の情勢を紹介することにしよう。

## チエコスロバキア

ここでは12チームによって、国内上級リーグが開かれ、二回戦方式によって争われ、デユクラ・プ

ラーグ、ベニク・カルビナ、タトラン・プレソフ、スラビア・プラーグなどにより、優勝争いは激烈をさわめたが、デユクラ・プラーグがその中から抜けでて、18勝1敗3分の成績で優勝した。デユクラ・プラーグはピチャ、トロヤンなどの至宝を持ち、名コーチ・ケーンニヒによつて率られている。チエコの上級リーグは1950年に始まり、それ以来続けられているが、その多くのタイトルはデユクラ・プラーグが握っている。女子はツオラ・オルムスがスタルト・ブラティスラバの追撃をふりきり、初優勝を飾った。

## スウェーデン

本年の女子の決勝戦は1966年の対決と同じ顔合せになり、リ

ニー・リドケーピングは善戦したが、ボルトン・ストックホルムの堅城に迫ることはできなかった。試合は終了30秒前にやっと決り、ボルトンに栄冠は輝いた。

男子はMP・ストックホルムとレドベルグスリド・ゲテボルの対戦となり、女子同様の激戦となったが、17-16でMP・ストックホルムが初優勝を飾った。

## ユーゴスラビア

ここでは14チームによって、やはり二回戦方式で男子は戦われている。メドベスカク・ザグレブ、ディナモ・パンチェボ、GRK・ザグレブをおさえ、バルチザン・ブジエロワルが18勝1敗7分で優勝した。このリーグ戦はすでに14年の歴史をもっている。

女子は昨年ひきつづき、ボドラバカ・コプリウニザが18勝1敗3分でロコモチバ・ザグレブ、ORK・ベルグラードを押え、12チーム、二回戦方式のリーグ戦の勝利を得た。

## 東ドイツ

男子は10チームによって争われる上級リーグがあり、SC・マズデブルグがDHFK・ライプツヒ、SC・エンボル・ロストクを

抜き、優勝した。

また各種の国際大会も開かれ、熱戦を展開した。

## 第三回社会主義国選手権

第三回社会主義国選手権はルーマニア、チエコ、ソ連、東ドイツ、ハンガリー、ブルガリアから昨年の優勝チームを7月末にブタペストに集め開かれた。5日間連続して試合を行なうという強行日程の総当たりリーグ戦で開かれた。前評判通り、デユクラ・プラーグと常勝ディナモ・ブカレストを破り、イオン・クンスト氏に率いられたステアウア・ブカレストの争いになり、その対戦は第4日に行なわれ、ステアウアが前半10-12の劣勢を挽回し、23-21で勝利を握ったことが特記されよう。この試合デユクラは12-6とリードしたが、その直後に退場者を出し、それから、グルイアの活躍により、得点を重ねられ、後半15分には15-15となり、すぐあとに17-15と離されてしまった。デユクラは前年のデユクラより強くなつてはいたが、ステアウアがそれに勝った。きわめてレベルの高い試合であった。最優秀選手にはグルイアが、最優秀キーパーにはピチャがなった。

- ①ステアウア・ブカレスト 5勝
- ②デユクラ・プラーグ 4勝1敗
- ③CSKA・モスコイ 3勝2敗
- ④ASK・V・ベルリン 2勝3敗

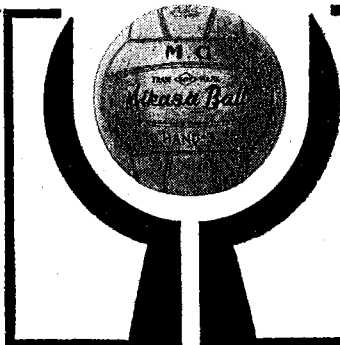
敗、⑤ホンベット・ブタペスト 1勝4敗、⑥CDNA・ソフイア 5敗

## タスマン杯

7月初旬にベルグラードでは、ルーマニア、西ドイツ、ブルガリア、ユーゴの男子ナショナルチームを集め、大会が開かれた。この選手権は1970年の選手権、さらにはオリンピックをめざして、多くの若手が登用された。ユーゴが地元の強味を見せ、優勝を飾った。この大会はすでに7回開かれ、ユーゴが5回、ルーマニア、チエコが各1回のタイトルをとっている。ルーマニアはユーゴに最近勝つたことがなく、今回も28-18で敗れ、二位にとどまった。

## ザグレブ杯

これは男子のタスマン杯と同様、女子ナショナルチームによって争われる。参加国はハンガリー、ポーランド、ルーマニア、ユーゴであった。これまで1960年以来6回開かれており、ユーゴがここ連続3年タイトルをとっている。そのほかハンガリー、ルーマニア、ソ連が一度栄冠を握っている。今年もユーゴが、ハンガリー、ルーマニアを連破し、優勝を飾った。ユーゴが一番でこずいたのは10-7のハンガリーの試合だけであらう。ユーゴ、ルーマニア、ハンガリー、ポーランドの順であった。



# ミカサボール ハンドボール

**M.G.** ミカサボール

明星ゴム工業株式会社

# サイドシュートの成否は戦術にも影響

訳 藤 本 強

(日本協会常務理事)

前号は、ロングシュートを中心にして、紹介をしたが、今号では、サイドからのシュート、ポストからのシュートについて触れていくことにする。このどちらも7人制ハンドボールに特有の高度の技術を必要とする。年々守備の技術は向上し、それをしのぐべく攻撃技術、特にシュート技術は向上させなければならぬ。特に身長差のあるチームと対戦する場合に、この二つのシュートに活路を見出さざるをえないことが多いのは当然であろう。

## 2、サイドシュート

ディフェンスから離れて、またディフェンスを抜けその間から、ノーマークになりシュートをするので、この成否はゲームの進行の上に大きな影響を与える。サイドシュートは通常、左右左とか、右左とかあるいは非常なスピードをもって、左にふってから行なうことになっている。ただ単に普通に入っただけでは、何といっても狭い角度であるから、シュートの成功率はきわめて低いものになってしまう。

また狭い角度からシュートを行なうのであるから、遠くからシュートするのでなく、できるだけゴールキーパーの近くまで、ボールを離さないようにすることがシュートの成功率を高める一つの重要な条件になってくる。

投げる手の位置は攻撃角度、およびシュートする時の体の形によって、頭上から、肩から、腰の位置からもしくはアンダースローと種々の形をとることになる。

右手投げの選手がシュートをす

## イ、左サイドからのシュート

(写真1参照)

右利きの選手には、比較的シュートしやすいサイドであるが、それだけ、カットされる率も高い。シューターはやや左に体をまげながら、右手はしっかりと体につけて、右足でふみ切り、シュートを行なう。角度が甘い場合には、反対側のコーナーの上をねらうのがもっともよい。角度がより狭い場合には、ゴールキーパーの位置、動きを良く見定めシュートするところを決める。近くのコーナーでは上下、遠くのコーナーの上下、バンドシュート、あるいは足の間というようにどこをキーパーの体勢を見て、投げかける。

## ロ、右サイドからのシュート

(写真2参照)

このシュートはゴールキーパー

のやや前方でバンドさせ、反対側のゴールポストに当てるようにするのが一番良い。この時ボールに回転を与えることによって、ゴールポストより外をねらっても、ボールが戻った時の回転によって、ゴールインする。

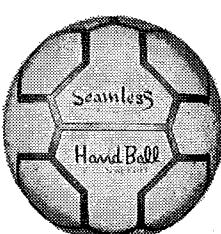
ゴールとの位置、走るスピードなどによって、いろいろなシュート体勢がとられるが、もっとも有効なのは、先号で述べた横への倒れこみシュートを応用することである。ジャンプをし、ジャンプの最高点で、体を左に曲げ、手を頭の上にもっていき、回転をかけたボールを投げる。この時も遠いコーナーへバンドシュートするのが成功率がもっとも高い。

これらのサイドシュートの時に気をつけなければならないのは、ディフェンス選手によるカットである。ボールを最後の最後まで指でしっかりと握り、こういったディフェンス側のカットには、手首を柔かくし、さけるようにして、シュートする。サイドシュートの成否はそのチームの戦術、試合を左右することをもう一度銘記しておく。

## 3、ポストシュート

ゴールに一番近く、しかも中央近くからのシュートであるから、確率的にはもっとも高いシュートである。したがってディフェンス


日本ハンドボール協会検定球



Seamless  
Hand Ball

新製品 /

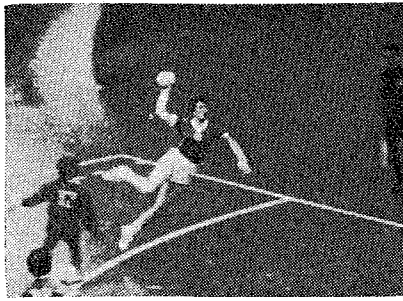
チェコ型



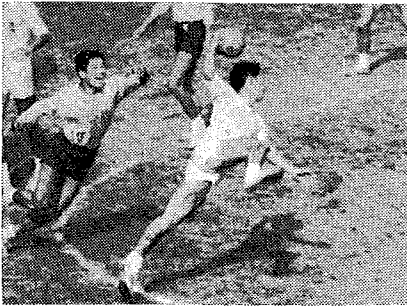
シムレス  
ハンドボール

タチカラ株式会社

東京
大阪



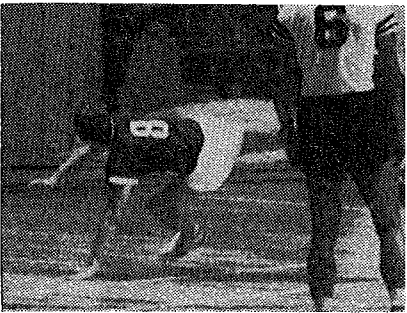
1



2



3



4

もここからはシュートをうたせま  
いとす。ポストシュートはディ  
フェンスをかかわして、瞬間的にう  
たなければならぬので、高度の  
技術を必要とする。

イ、跳びこみシュート

(写真3、4参照)  
足はゴールエリアの外におき、  
自由に動けるように、柔くしてお  
く、パスをキャッチするかしない  
間に、足で十分にけり、できるだ  
け遠くへゴールめがけて跳びこ  
む。体は水平になるように、手  
はなるべくカットされないように  
する。各選手によって、違ってい  
ても構わない。選手個人個人に持  
味があるのである。ただ足を思い  
きりけるのはすべてに共通して大  
事なことである。ただ単にポスト  
からシュートすることは、ディフ

フェンスの動きがあるから、不可能  
な場合が多い。フェイントをかけ、  
その後シュートすることを練習し  
ておかなければならない。シュ  
ートフェイント、パスフェイントな  
ど種々のフェイントをかけて、シ  
ュートする。

遠くからのロングもしくはミド  
ルシュートでは不可能であるが、  
ポストシュートの場合には、両手  
を自由に使えるようになってい  
ることが肝要である。ポストシュ  
ートの場合、距離が短く、またディ  
フェンスも接近しているので、ど  
うしても両手で投げられるよう  
しておかなければならない。  
非常に上手な選手は二人のディ  
フェンスの間から、シュートをう  
つことができる。それには多くの  
練習が必要となる。このような場

合、レフェリーは一応アドバンテ  
ージを見てくれるし、うてなかつ  
た場合には、ディフェンスの反則  
をとってくれる。  
ロ、バックハンドシュート  
バックハンドシュートにも、手  
を頭上にあげ、シュートするもの  
手を腰の付近に置き、腰の回転を  
伴いながら、シュートするもの、  
手を下にもっていきそこからシ  
ュートするものがある。

第一のものは相手が近い時に使  
用する。第二のものはもつとも多  
く使われ、水平のバックハンドシ  
ュートと呼ばれている。手のひら  
はゴールに向ける。このシュート  
は相手を見ずに行なうので、相手  
にあたる危険がきわめて大きい。  
このシュートはフリースローの時  
にも使用する。第三のものは手を

下にもっていき、手のひらをゴ  
ールに向けるようにする。このシ  
ュートはバックハンドシュートの中  
では、もつともすばやく行えるも  
のである。審判はこれらのバック  
ハンドシュートが危険にならない  
ように注意していなければならない  
い。

ハ、ピボットシュート  
ゴールに背を向け、パスをキャ  
ッチした時に使う。まずシュート  
しようとする反対側に行くフェ  
イントをかけ、その後すばやくシ  
ュートに入る。このシュートも実  
戦的なシュートである。  
絶対的に有利な位置のシュート  
であるから、十分に練習し、どの  
ような条件下でも、シュートが  
必ず得点になるようにしておかな  
ければならない。

日本ハンドボール協会検定球

**モルテン**

亀甲型 **ハンドボール**



モルテンゴム工業株式会社

広島・東京・大阪



# ミュンヘンに総力向けよ

## 協会機構の再検討急げ

○：鈴木会長、荒川理事長をはじめとする新執行陣がスタートして半年がたった。日独対抗に備えたナショナルチームの編成、全国公認コーチ講習会、スポーツ少年団全国大会参加など活潑な動きをみせ、悲願の中学指導要領への復活もかなり明かるい見通しを得たと伝えられる。スタッフの努力を大いに認めたい。

ところで、球界の拡大化、国際化で協会規約が改正されたのは1年前のことだが、いちだんの飛躍のために協会機構の再検討を提案したい。

○：突拍子もない云いかただが日本ハンドボール界は間もなく「非常時体制」に入る、と思う。ミュンヘン・オリンピックがその目ざす「相手」であることは多言を要すまい。

しかし、それを成就させるには現行の機構では不満足だ。

審判部をふくんだ技術指導分野(強化対策本部)と普及部をふくんだ事務分野をはっきり二分し、トップレベル強化のために確立した責任体制を布きミュンヘンへ照準を向けるべきなのだ。極言かも知れぬが「ミュンヘン」の前には、国内の雑件は小さなことではない。

各種大会の主催・管理も自分のあいだ各

組織に全面的にまかせ、日本協会は、ナショナルチームのセレクトション・コミティのメンバーが顔を出すぐらいでよからう。

○：国際試合はもちろん、国内大会のうちいくつかも、トップレベルを引きあげるために模様替えしたらい。

執行陣の誰にあっても「オリンピック、オリンピック」というがさて具体的な話となく何から手をつけたら、といった表情だ。ムリもないとは思いますが、そうこうしているうちに時間はたつばかりだ。誰かが「独走」すべきであり、そしてそ

# 安泰ムード打ちやぶる

～今秋の学生界から～

## 学連運営の積極化期待

▽：今秋の学生界の大きな特色は春につづいて優勝を飾ったのが、わずかに関東の立教と北信越の富山大だけということである。

最近の学生リーグは勝者が固定化、安泰ムードで迫力がなくなったなどという風評に対し、各校が大いに奮起したあらわれと

これは鈴木会長と荒川理事長をおいて他にないものである。

○：「独走」を許して苦い経験を味わったばかりの球界だが「暴走」にならないように周囲が協力し、理解すれば、「独走」こそ現状の日本ハンドボール界躍進の特効薬だ。

各パートが理想をかかげ、歩んで行く姿は、たしかに望ましい形だが、八方に枝が伸びすぎて、どこに大幹があるのかを見失うことになりかねない。

短期決戦へ。鈴木会長―荒川理事長コンビの勇気ある決断を待望し、球界の歩むべき一本の道を指示して欲しい。

もういちど念を押そう。ミュンヘンまであと5年。その予選(男子)まであと2年強しか残されていないのである(杉山茂)

かけられるとなれば3年のゆう予を残すだけで、その時の主力は今の1・2年生ということになる。

かつてないほど学生界に課せられた任務は重く安閑としてはいられないのである。

▽：話は横道にそれるが埼玉国体でいっなくな学生界の若手OBが社会人として各チームから数多く出場しているのを見てたのもしく思った。

実業団球界の発展などが助成しているわけだろうが、若い先輩がいぜんグラウンドに残っていることはどれだけ現役を力づけるか判からない。ミュンヘンを目ざすには現役の力だけで成るものではなくOBや役員的情熱も不可欠なのである。

▽：北信越に新たな2校が加ったのをはじめ各学連とも加盟校増加に明かるい見通しがあるのも嬉しい。関東は来季は一挙に5校増え4部が発足すると伝えられている。競技人口の増加がレベル向上につながることは多言を要さない。

高体連や実連とはりあう必要はいっこうにないが、学連の運営ももっと積極化、活性化してよい時期に来ている。

▽：女子は相変わらず関東(5校)、東海(3校)が活動しているだけで情熱は買えるが水準は残念ながら低い。

関東リーグの最終日、西敏郎会長はズバリ苦言を呈したあと、一日もはやく実業団上位と対等な力をつけて欲しいと励ました。来シーズンの躍進を待ちたい。

おわりに、今秋をもってグラウンドを去った全国各校の4年生諸君の在学中の健闘を心からねぎらいたいと思う(駒沢球治郎)

**各地の記録** (寄稿 歓迎)

日体大、大崎を破る

女子は三菱が2連勝

第5回東京選手権は11月16日から4日間、東京体育館に男子33、女子8チームが参加して開かれた。

トップチームの激突でみごたえのある試合が続いたが、男子は12月の全日本選抜にもれた日体大が闘志あふれた試合ぶり、大崎電気の3連勝を阻み初優勝した。

ベストエイトにくいこんだ深川会の健闘も賞されてよい。立大は東日本学生(金沢) 出場のため棄権した。

女子は予想通り三菱鉛筆―大崎電気の決勝となり、三菱が後半運見の活躍で逆転、2連勝した。

なお、別掲のとおり、一般女子の準決勝以降で初めて25分ハーフを採用、一般女子、高校男女の計6試合に復審制が実施された。

▽男子準々決勝

大崎電気 19―10 法友会  
芝浦工大 23―11 法大  
桜友会 35―26 深川会  
日体大 29―8 全日体大

▽同準決勝

大崎電気 27 (1413) 17 芝浦工大  
日体大 56 (3620) 14 桜友会

▽同決勝

日体大 19 (910) 12 大崎電気

▽女子準々決勝

東女体大 18―5 日女体大  
三菱鉛筆 15―3 東京ク  
大崎電気 18―4 日体大B  
日体大A 12―9 東京重機

▽同準決勝

三菱鉛筆 21 (129) 8 東女体大

大崎電気 18 (810) 4 日体大A

▽同決勝

三菱鉛筆 9 (612) 7 大崎電気

▽優秀選手(男) GK本田、FP大宮、櫻塚(以上日体大)、近藤、竹野、北村(以上大崎電気)、近森(芝浦工大)。

【女】 GK吉田、FP三井田、蓮見(以上三菱鉛筆)、早川、鈴木(以上大崎電気)北口(日体大)

▽高校男子決勝

神代 14 (711) 5 明星  
▽高校女子決勝

小 平 4 (311) 3 校成学園  
▽中学男子決勝

在原 二 15―12 深川四  
▽中学女子決勝

深川五 12―4 横山  
九州産大、西南に勝つ  
初の福岡6大学秋季リーグ戦は10月29、11月3、5日の3日間西

南大グラウンドなどで行なわれ、九州産業大が西部1位の西南学院大に逆転勝ちして優勝を飾った。

西南学院 26―5 東海大  
福岡工大 19―15 九州大  
九州産業大 22―10 福岡工大  
東海大 19(分) 19 福岡工大  
西南学院 6―5 九州大  
九州大 14―11 東海大  
福岡工大 23―14 福岡工大  
九州産業大 10―9 西南学院  
福岡工大 16―9 東海大  
九州産業大 15―14 九州大  
九州産業大 39―9 東海大

▽大分県高校新人戦(11月 国東 農)

鶴崎工、大分東が首位

▽男子決勝リーグ  
鶴崎工 34―3 国東

大分商 13―3 国東農  
鶴崎工 17―7 大分東  
国東 9―3 国東農  
大分東 11―10 大分商  
鶴崎工 27―2 国東農  
大分商 13―4 国東  
大分東 28―2 国東農  
鶴崎工 15―4 大分商  
大分東 24―5 国東

▽女子決勝リーグ

判がいるためゴールエリア周辺のプレーに対する判定が厳格になるなどプラス面はたしかに多い。この大会では二人の審判員が正反対のジャッジをするケースはなかったが、「その場合、どう処置するか」ということと、審判人口の増大が課題(安藤日本協会審判部長)

二人の審判員は主審、副審という区別がなく、一人は中盤(ハーフライン附近)に、一人は守勢側のゴール後(これまでのゴールジャッジの位置)につき、試合の展開によって「ピストン」されるわけだ。主審制よりも走る範囲が広くなり、体力が要ることと、これまでに以上判定解釈の統一が強調されてくるのだが、前方と後方に審

**複審制と25分ハーフ(女)**

と東京選手権で試験採用

といえそうだ。

女子25分ハーフ 準決勝以降に実施された。  
体力のある実業団、学生各2チームが該当したため試合後、特に疲労を訴える選手はいなかった。「実業団の場合、5分延長はこたえない。策戦も変わることはな



玖 珠 11-3 大分商  
 大分東 8-3 青 山  
 大分商 11-8 国東農  
 大分東 11-3 玖 珠  
 青 山 8-2 国東農  
 大分東 12-6 大分商  
 玖 珠 16-3 国東農  
 青 山 8-4 大分商

【順位】①大分東②青山③玖珠  
 ④大分商⑤国東農

高崎女、前橋女が接戦  
 群馬県高校新人戦決勝は11月5日  
 日前橋で行なわれ、男子は桐生工  
 が16-13で桐生を、女子は高崎市

女が接戦の末、前橋市女を7-16  
 で破り優勝した。  
 古川、涌谷が勝つ  
 ▼宮城県高校新人大会(11月・宮  
 二女)  
 ▼男子準決勝  
 仙台一 9-18 仙台商  
 古 川 15-6 仙 台  
 ▼同決勝  
 古 川 9(4-10) 4 仙台一  
 ▼女子準決勝  
 涌 谷 8-7 古川女  
 宮 三女 6-2 宮 二女

### 編集部からのお願い

本誌では日本ハンドボール界の健全な発展のために、読者各位からの積極的な寄稿を歓迎いたします。技術リポート、研究論文をはじめ建設的な意見などを編集部までお寄せ下さい。切日は特に設けません。

▽研究論文・技術リポート  
 四千五百字以内原稿用紙使用のこと。  
 但し未発表のものに限る。

▽球界明日への提言  
 二千字以内原稿用紙使用のこと。  
 以上は原稿末尾に住所、氏名、勤務先を明記のこと。

▽各地の記録  
 用紙自由、大会名、大会日、会場明記のこと。  
 原稿末尾に大会主管団体名を

必ず記入のこと。  
 ▼地方協会告知板  
 用紙自由。

▼同決勝  
 涌 谷 13(7-3) 8 宮 三女  
 6-5

広に三原工迫る  
 ▼広島県高校新人大会(11月・廿  
 日市高)  
 ▼男子決勝リーグ  
 広 15-12 三津田  
 三原工 9-8 三津田  
 三原工 15-5 修 道  
 修 道 11-10 三津田  
 広 11-6 修 道  
 広 6-5 三原工

【順位】①広②三原工③修道④  
 三津田

▼女子準決勝  
 山陽女 21-1 宮 原  
 進 徳 7-0 松本女  
 ▼同決勝  
 山陽女 5-1 進 徳  
 ▼3位決定戦  
 松 本 9-3 宮 原

各地の中学校ハンドボールはシーズン毎に加盟校も増加し、そのレベルが向上しているが、このほど行われた第20回山口県中学校体育大会ハンドボール競技(10月山口大)も男子16校、女子4校が出場、盛会だった。

年毎にレベル向上  
 山口の中学大会男子

▼男子準決勝  
 通 津 11-7 吉 見  
 (岩国)

▼同決勝  
 岐 陽 11-5 岩 国  
 (徳山)

▼女子準決勝  
 柱 島 13-10 住 吉  
 (岩国) (徳山)  
 天 尾 14-11 太 華  
 (岩国) (徳山)  
 ▼同決勝  
 天 尾 12(7-4) 9 柱 島  
 5-5

▼神奈川秋季選手権(11月・横浜)  
 ▼一般男子準決勝  
 神奈川 14-13 翠風ク  
 教員ク  
 日進商会 9-7 三春台ク  
 ▼同決勝

日進商会 26(16-10) 16 神奈川  
 11-5 教員ク  
 ▼高校男子決勝  
 横浜商 20(13-7) 18 横浜商工  
 17-11  
 ▼高校女子決勝  
 江 南 1(0-0) 0 市立川崎  
 1-0-0

後記 秋の行事もすべて終り、協会の大きな行事は今月の全日本選抜と2月の実業団を残すだけとなりました。

今月は、協会事務始の頃の思い出を松本先生に書いていただいた。来年の二月は協会の誕生三十年に当る。その意味も含め3回にわたって連載させていた

制重視のため、42年度終了の3月にすることにした。

1月号は休刊とし、2月1日には、先にも触れたように三周年記念特別号をお手許に届きます。丁度本誌50号にも当りますので、増大号にする予定です。すでに編集にとりかかっています。多くの方々に原稿をお願いし、内容豊かなものにするつもりです。

本誌もおかげで次号は50号、いろいろなお知らせがございましたがこれからもよりよいハンドボール界を作るために、いささかも努力していきたいと考えています。多くの皆様の投稿をぜひお願いします。多くのお読みいただき、お待ちしております。学園だより、こちよつと休みました。三月からまた掲載していきます。現在よせていただいた学校はお待ち下さい。

中部工大 23(12-11) 8 16 岐阜大(2部)  
 中部工大は1部へ昇格

東海学生1・2部入れ替え戦(11月18日・名古屋)

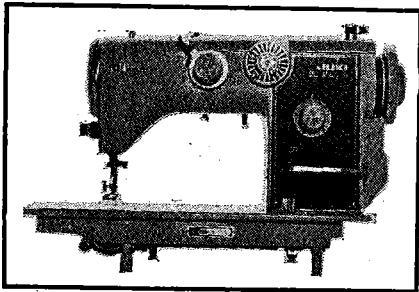
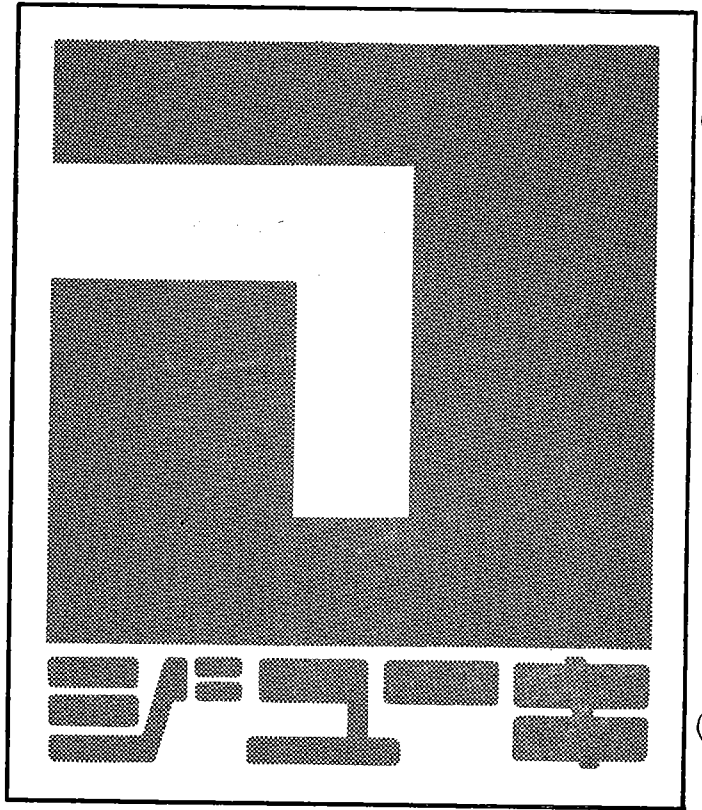
編集 国体・王座と大きな

後記 秋の行事もすべて終り、協会の大きな行事は今月の全日本選抜と2月の実業団を残すだけとなりました。

今月は、協会事務始の頃の思い出を松本先生に書いていただいた。来年の二月は協会の誕生三十年に当る。その意味も含め3回にわたって連載させていた

制重視のため、42年度終了の3月にすることにした。

# ミシンはマークで お選び下さい



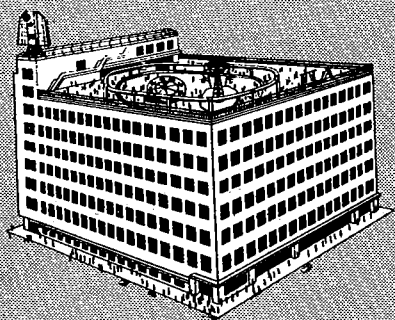
HZD-956 型

ダイカスト・フルオートジグザグ

 **東京重機工業株式会社**

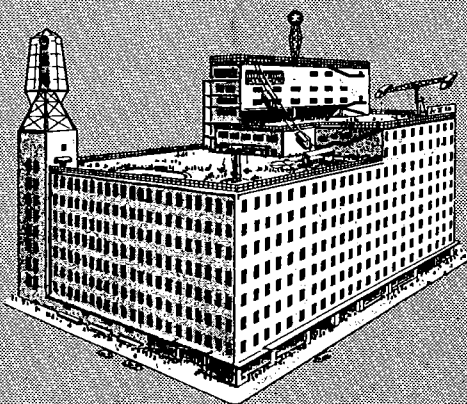
本社工場 東京都調布市国領町 8 丁目 2 番地ノ 1 電話 (480) 1111 番(大代表)

八代支店



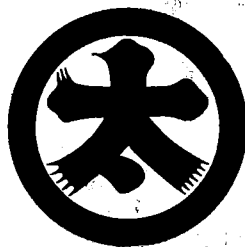
ご家庭に  
幸せをはこぶ  
バラの包装紙

おくりものに  
大洋の商品券  
熊本八代両店共通



熊本本店

熊本市下通町1丁目3-10



大洋

TEL (大代表) 2-1111